令和3年第1回 さくら市議会定例会議案書

付 議 事 件

第1回定例会

番号	事 件 名	提案者	へ。一ジ゛
1	さくら市印鑑条例の一部改正について	市長	No. 1 P 5
2	さくら市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び 費用弁償に関する条例の一部改正について	"	P 6
3	さくら市手数料条例の一部改正について	<i>"</i>	P 7
4	さくら市国民健康保険税条例の一部改正について	"	P 8
5	さくら市介護保険条例の一部改正について	"	P 10
6	さくら市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	n,	P 12
7	さくら市市道の構造の技術的基準を定める条例の 一部改正について	"	P 14
8	さくら市営住宅管理条例の一部改正について	"	P 16
9	さくら市消防団員の定員、任免、給与、服務等に 関する条例の一部改正について	"	P 17
10	令和2年度さくら市一般会計補正予算(第13号)	"	P 19
11	令和 2 年度氏家都市計画事業上阿久津台地土地区 画整理事業特別会計補正予算(第 2 号)	"	P 61
12	令和2年度さくら市国民健康保険特別会計補正予 算(第4号)	"	P 79
13	令和2年度さくら市介護保険特別会計補正予算(第 4号)	"	P 95
14	令和2年度さくら市下水道事業会計補正予算(第3号)	"	P111
15	令和3年度さくら市一般会計予算	"	No. 2 P 5
16	令和3年度氏家都市計画事業上阿久津台地土地区 画整理事業特別会計予算	<i>II</i>	No. 3 P 5

番号	事 件 名	提案者	ページ
17	令和3年度さくら市国民健康保険特別会計予算	市長	P 27
18	令和3年度さくら市後期高齢者医療特別会計予算	"	P 53
19	令和3年度さくら市介護保険特別会計予算	"	P 71
20	令和3年度さくら市水道事業会計予算	"	P109
21	令和3年度さくら市下水道事業会計予算	"	P133
22	さくら市教育委員会委員の任命同意について	"	P157
23	鍛冶ヶ澤辺地、上河戸辺地及び南和田辺地に係る 総合整備計画の策定について	"	P158
24	松島辺地、下河戸北辺地及び穂積辺地に係る総合 整備計画の変更について	"	P163
報告 1	専決処分事項の報告について(損害賠償の額の決 定及び和解)	"	P170
諮問 1	人権擁護委員候補者の推薦について	"	P172

議案第16号

令和 3 年度氏家都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業特別会計予算

令和3年度氏家都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業特別会計 の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

- 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3億457万1千円と 定める。
- 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳 入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入 (単位:千円)

			款							項				金	額
1分	担金	È 2	及	び	負	担	金								1
								1 負		‡	旦		金		1
2 財		産			収		入								57, 720
								1 財	産	売	払	収	入		57, 720
3 繰			入				金								178, 014
								1 他	会	計	繰	入	金		178, 014
4 繰			越				金								40,000
								1 繰		į	竣		金		40,000
5 諸			収				入								36
								1 雑					入		36
6 市							債								28, 800
								1 市					債		28, 800
		-	歳			入	,	合		計					304, 571

歳 出 (単位:千円)

	款							J	項					Ś	金	額
1 土 均	区 画 整	理事	業	費												121, 444
					1 土	地	区	画	整	理	事	業	費			121, 444
2 公	債			費												183, 027
					1 公				債				費			183, 027
3 予	備			費												100
					1 予				備				費			100
	歳		出		É	7			計							304, 571

第2表 地方債

起債の目的	限	度	額	起債の方法	利	率	償還の方法
上阿久津台地土地区画整 理事業費		28, 8	300	普通貸借 又 は 証券発行	(ただし 直して れて、 を行った	の見直し 後におい 見直し後	で件ののるだ合及長し又と ではに他債もしにびしくはが かいより場者に市り還短繰換き でからないないないのではないないないないではないないない。の期を、還るの、合とよ財据期縮上えるの質行は定。の期を、還るの でい条そそすた都間延若、これを

令和3年度
氏家都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業特別会計予算に関する説明書

歳入歳出予算事項別明細書

1 総 括

歳 入

				愂	¢				本年度予算額
1	分	担	金	及	び	負	. 担	金	1
2	財		庢	崔		収		入	57, 720
3	繰				入			金	178, 014
4	繰				越			金	40, 000
5	諸				収			入	36
6	市							債	28, 800
		方	烖	入	合	計			304, 571

前年度予算額	比 較	構成千分比
1	0	_
150, 960	△93, 240	190
126, 474	51, 540	584
40, 000	0	131
59	△23	_
105, 300	△76, 500	95
422, 794	△118, 223	1,000

歳出

				를 기						本年度予算額	前年度予算額
1	土	地	区	画	整	理	事	業	費	121, 444	241,749
2	公				債				費	183, 027	180, 945
3	予				備				費	100	100
			歳	出	合	計				304, 571	422, 794

		本 4	年 度	予 第	額	の	財	源	内	訳	
比	較	特	定	則	<u> </u>	源				48. D. I. Ver	構成千分比
		国県支出金	地	方(責 .	そ	D	他	-	一般財源	
$\triangle 1$	20, 305			28, 8	00		57,	721		34, 923	399
	2, 082									183, 027	601
	0									100	_
$\triangle 1$	18, 223			28, 8	00		57,	721		218, 050	1,000

2 歳 入

		年度 比	文較
1 分担金及び負担金	1	1	0
1 負担金	1	1	0
1 土木費負担金	1	1	0
2 財産収入	57,720	150,960	△93,240
1 財産売払収入	57,720	150,960	△93,240
1 不動産売払収入	57,720	150,960	△93,240
3 繰入金	178,014	126,474	51,540
1 他会計繰入金	178,014	126,474	51,540
1 一般会計繰入金	178,014	126,474	51,540
4 繰越金	40,000	40,000	0
1 繰越金	40,000	40,000	0
1 繰越金	40,000	40,000	0
5 諸収入	36	59	△23
1 雑入	36	59	△23
1 雑入	36	59	△23
6 市債	28,800	105,300	△76,500
1 市債	28,800	105,300	△76,500
1 土木債	28,800	105,300	△76,500

節		説明	
区分	金 額	יין איז	
1 土地区画整理費負	1	土地区画整理費負担金	1
担金			
1 /日 幻 4 4 5 7 八 1 7 7	F7 700	/D 6/14h bn / \ 10 7	E7 700
1 保留地処分収入	57,720	保留地処分収入	57,720
1 一郎△卦婦1A	170 014		170 014
1 一般会計繰入金	178,014	一般会計繰入金	178,014
1 繰越金	40.000	前年度繰越金	40,000
1 林芝亚	40,000	削节这林恩亚	40,000
			1
-			
1 雑入	26	雑入	1
1 小庄/人	30	電柱敷地占有料	1 35
1 土地区画整理事業	28.800	上阿久津台地土地区画整理事業費	28,800
債	20,000	THE THE STATE OF T	20,000

3 歳 出

数項目 本年度的年度 比較							本 年	度の		内 訳
上地区画整 121,444 241,749 △120,305 28,800 57,721 34,9 上地区画整 121,444 241,749 △120,305 28,800 57,721 34,9 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		志	次 項 目	本年度	前年度	比 較		定 財		
理事業費 1 土地区画整 121,444 241,749 △120,305 28,800 57,721 34,9							国県支出金	地方債	その他	/JX PK J 1//N
理事業費 1 一般管理費 34,140 34,160 Δ20 22,243 11,8 2 事業費 87,304 207,589 Δ120,285 28,800 35,478 23,0 2 事業費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0	1			121, 444	241, 749	△120, 305		28, 800	57, 721	34, 923
2 事業費 87, 304 207, 589 △120, 285 28, 800 35, 478 23, 0 2 公債費 183, 027 180, 945 2, 082 183, 0 183, 0 1 公債費 183, 027 180, 945 2, 082 183, 0		1		121, 444	241, 749	△120, 305		28, 800	57, 721	34, 923
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0			1 一般管理費	34, 140	34, 160	△20			22, 243	11, 897
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
2 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0 1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0			2 事業費	87, 304	207, 589	△120, 285		28, 800	35, 478	23, 026
1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
1 公債費 183,027 180,945 2,082 183,0										
	2									183, 027
1 元金 168,941 164,097 4,844 168,9		1								183, 027
			1 元金	168, 941	164, 097	4, 844				168, 941

節			
区 分	金 額	説明	
1報 酬	193	○上阿久津区画整理事業審議会運営事業	193
2 給 料	11, 081	委員報酬 ○職員人件費(3人)	193 23, 091
3職員手当等	6, 815	職員給 通勤手当	11, 081 110
4共 済 費	3, 300	住居手当 特殊勤務手当	330 48
8旅 費	59	時間外勤務手当 期末手当	2, 000 2, 491
10 需 用 費	1, 029	勤勉手当 職員共済組合負担金	1, 836 3, 300
11 役 務 費	2, 761		1, 895 3, 991
12委 託 料	6, 000	普通旅費 消耗品費	59 170
18 負担金 、補助 及び交付金	2, 902	印刷製本費 広告料 手数料	401 937 1,666
人。人们亚		保険料 交付金 ○区画整理地内管理事業	158 600 6, 458
		光熱水費業務委託料	458 6,000
		○下水道受益者負担金	329
		負担金 ○区画整理協会負担金 負担金	329 78 78
12委 託 料	20, 386	○上阿久津台地土地区画整理事業	87, 304
14工事請負費	46, 631	業務委託料 工事請負費	20, 386 46, 631
15原 材 料 費	186	工事材料費 補償金	186 20, 101
21 補 償 、 補 填 及 び 賠 償 金	20, 101		
22 償還金 、利子 及び割引料	168, 941	○市債償還元金 償還金	168, 941 168, 941

						本 年	度の	財 源	内 訳
	悥	次 項 目	本年度	前年度	比 較	特	定財	源	一般財源
						国県支出金	地方債	その他	川又於17次
		2 利子	14, 086	16, 848	$\triangle 2,762$				14, 086
3		予備費	100	100	0				100
		1 加 貝	100	100	0				100
	1	予備費	100	100	0				100
		1 予備費	100	100	0				100

節			
区分	金 額	説明	
22 償還金、利子 及び割引料	14, 086	○市債償還利子 利子及び割引料	14, 086 14, 086
		○予備費 予備費	100 100

1 特別職

					給 与 費				立・111/
	区 分	職員数 (人)	報酬	給 料	期末手当 年間支給率(月分)	その他 の手当	計	共済費	合 計
	長等								
本年度	議員								
度	その他の特別職	20	193				193		193
	計	20	193				193		193
	長等								
前年度	議員								
度	その他の特別職	20	303				303		303
	計	20	303				303		303
	長等								
比	議員								
較	その他の 特 別 職	0	△ 110				△ 110		△ 110
	計	0	△ 110				△ 110		△ 110

2 一般職

(1) 総括

(単位:千円)

区分	職員数		給	声 費		共済費	合 計	備考
区分	(人)	報酬	給 料	職員手当	計	共併賃	合 計	佣石
本年度	(0)	0	11, 081	6, 815	17, 896	3, 300	21, 196	
前年度	(0)	0	10, 610	6, 601	17, 211	3, 217	20, 428	
比較	(0)	0	471	214	685	83	768	

(単位:千円)

	区 分	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務 手当	時間外勤務 手当	宿日直手当
	本年度	0	110	330	48	2,000	0
	前年度	0	110	330	48	2,000	0
	比 較	0	0	0	0	0	0
職員手当	区 分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	単身赴任 手当	管理職特別 勤務手当
	本年度	0	2, 491	1,836	0	0	0
の内訳	前年度	0	2, 387	1, 726	0	0	0
	比 較	0	104	110	0	0	0
	区 分	地域手当	寒冷地手当				
	本年度	0	0				
	前年度	0	0				
	比 較	0	0				

備考 () 内は、短時間勤務職員について外書き。

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

\.\\	\wedge	増減額	增減事由原	別内訳	説明	備 考
区	区 分 (千円)			(千円)	記忆 5月	備考
			給与改定に 伴う増減分			
給	給料 471	昇給に伴う 増加分				
			その他の 増減分	471	職員異動等	
職	職員	014	制度改正に 伴う増減分	△ 46	期末手当分	
職手	当	214	その他の 増減分	260	職員異動等	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たりの給与

区	分	一般行政職	技能労務職	
	平均給料月額	(円)	294, 700	
令和3年1月1日現在	平均給与月額	(円)	306, 900	
	平均年齢	(歳)	39. 2	
	平均給料月額	(円)	291, 100	
令和2年1月1日現在	平均給与月額	(円)	303, 133	
	平均年齢	(歳)	38. 2	

備考 短時間勤務職員以外の職員について作成。

イ 初任給

区 八	一般行政職	技能労務職	国の制度			
区分	一放11以41	汉	一般行政職	技能労務職		
高校卒	150, 600	147, 900	150, 600	147, 900		
短大卒	163, 100		163, 100			
大学卒	182, 200		182, 200			

ウ 級別職員数

		一般	行政職				技能	労務職		
区 分	級	職員]数	構	成比	級	職員	員数	構	成比
	孙父		(人)		(%)	孙父		(人)		(%)
	7級	(0)	(0.0)					
	1 /19/X		0		0.0					
	6級	(0)	(0.0)					
	0 ///		0		0.0					
	5級	(0)	(0.0)					
	3 1/1/2		0		0.0					
	4級	(0)	(0.0)	4級	(0)	(0.0)
令和3年1月1日現在	- 100		0		0.0	- 100		0		0.0
1, 1,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	3級	(0)	(0.0)	3級	(0)	(0.0)
		,	2		66.6			0		0.0
	2級	(0)	(0.0)	2級	(0)	(0.0)
		-	0		0.0		,	0		0.0
	1級	(0)	(0.0)	1級	(0)	(0.0)
		/	1		33.3		(0		0.0
	計	(0)	(0.0)	計	(0)	(0.0)
		(3		100.0			0		0.0
	7級	(0)	(0.0)					
		(0)	(0.0					
	6級	(0	(0.0					
		(0)	(0.0					
	5級	(0	(0.0					
		(0)	(0.0)		(0)	(0.0)
	4級		0 /	(0.0	4級		0	(0.0
令和2年1月1日現在		(0)	(0.0)		(0)	(0.0)
	3級	(2	`	66.6	3級		0		0.0
		(0)	(0.0)		(0)	(0.0)
	2級	`	0	`	0.0	2級	`	0	`	0.0
	1級	(0)	(0.0)		(0)	(0.0)
		, ,	1	`	33. 3	1級	, ,	0	`	0.0
	→ !	(0)	(0.0)	→ '	(0)	(0.0)
	計	,	3	,	100. 0	計	Ì	0	,	0.0

備考 ()内には、短時間勤務職員について外書き。

(級別の標準的な職務内容)

区分	一般行政職	技能労務職
	部長の職務	
	上下水道事務所長の職務	
7級	議会事務局長の職務	
7 11/12	教育次長の職務	
	会計管理者の職務	
	参事の職務	
	課長の職務	
6級	農業委員会事務局長の職務	
	監査委員事務局長の職務	
	施設の長の職務	
5級	室長の職務	
	主幹の職務	
	課長補佐の職務	極めて高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
4級	施設の長の補佐の職務	極めて困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
	副主幹の職務	
	主任保育士の職務	相当の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3級	係長の職務	高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3 形文	主査の職務	困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
		特に困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
2 VT	主任の職務	相当の経験を必要とする技能職員の職務
2級		相当の経験を必要とする労務職員の職務
1 ½TL	主事補又は技師補の職務	技能職員の職務
1級	主事又は技師の職務	労務職員の職務

エ 期末手当・勤勉手当

	支給期別	川支給率	支給率計	職制上の段階、	
区 分	6月	12月	义 和平司	職務の級等に	備考
	(月分)	(月分)	(月分)	よる加算措置	
本年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
平十及	2. 225	2. 225	4. 45	作	
前年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2. 250	2. 250	4. 50	作	
国の制度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
四の削及	2. 225	2. 225	4. 45	作	

備考 ()内には再任用職員の標準的な支給率を記載。

オ 定年退職及び応募認定退職にかかる退職手当

区分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	
区分	(月分)	(月分)	(月分)	(月分)	ての他の加昇疳直守	
支給率等	合率等 24. 586875 33. 27075 47. 709 47. 709		47. 709	応募認定退職特例措置		
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	応募認定退職特例措置	

力 特殊勤務手当

□ /\	入聯任	代表的	な職種
区分	全職種	一般行政職	技能労務職
給料総額に対する比率(%)	0. 23	0. 23	0.0
支給対象職員の比率 (%) (令和3年1月1日現在)	100.0	100.0	0.0
代表的な特殊勤務手当の名称	用地交渉事務従事	職員の特殊勤務手当	

キ その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び 当該年度末における現在高の見込みに関する調書

		前々年度末	前年度末	当該年度中	増減見込額	当該年度末
区	分	現在高	現在高見込額	起債見込額	元金償還見込額	現在高見込額
			(A)	(B)	(C)	(A+B-C)
阿久津7 整理事	台地土地区 業費	1, 694, 119	1, 606, 141	28, 800	168, 941	1, 466, 000

議案第17号

令和3年度さくら市国民健康保険特別会計予算

令和3年度さくら市の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めると ころによる。

(歳入歳出予算)

- 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 40億 8,836 万 3 千 円と定める。
- 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳 入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法 (昭和22年法律第67号) 第235条の3第2項の規 定による一時借入金の借入れの最高額は、5,000万円と定める。

(歳出予算の流用)

- 第3条 地方自治法第220条第2項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合にお ける同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

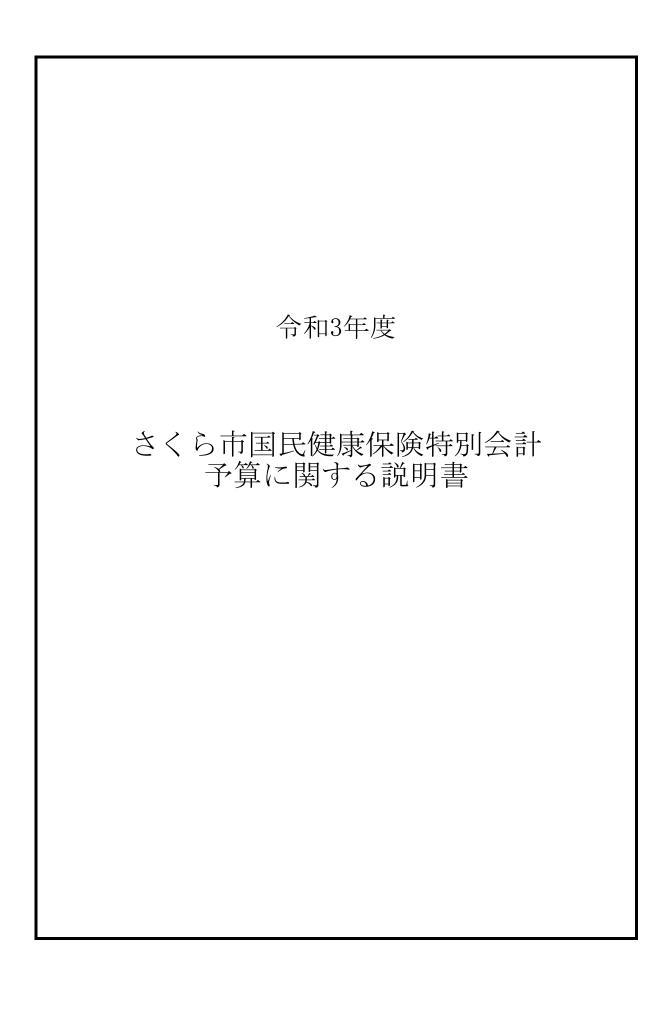
第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入 (単位:千円)

		款							Į	頁					金額	
1 国	民 健	康	保	険	税										847, 67	8
						1国	Þ	₹	健	康	侈	R	険	税	847, 67	8
2 —	部	負	担		金										;	2
						1 —		部		負		担		金	:	2
3 使	用料	及び	手	数	料										90	1
						1手				数				料	90	1
4 国	庫	支	出	I	金											1
						1国		庫		補		助		金		1
5 県	支		出		金										2, 958, 97	7
						1 県			補		耳	ታ		金	2, 958, 97	7
6 財	産		収		入											1
						1 財		産	運		用	Ц	又	入		1
7 寄		附			金											1
						1 寄				附				金		1
8 繰		入			金										272, 25	1
						1 他		会	計		繰	7	ζ.	金	247, 27	6
						2 基		金		繰		入		金	24, 97	5
9 繰		越			金										1, 00	0
						1 繰				越				金	1, 00	0
10 諸		収			入										7, 55	1
						1 延	滞	金、	加	算	金	及て	バ 過	料	2, 00	4
						2 預			金		禾	1		子		1
						3 雑								入	5, 54	6
		歳		入		1	合		Ī	計					4, 088, 36	3

歳 出 (単位:千円)

		款								項						金	額
1 総		務		費													17, 519
					1	総		務		î	曾		理		費		15, 888
					2	徴				₹	—— 兑				費		1, 453
					3	趣		川			<u></u>		及		費		178
2 保	険	給	付	費												2	, 872, 357
					1	療			養			諸			費	2	, 474, 074
					2	高		額	į	*	寮		養		費		382, 185
					3	移				ì	差				費		11
					4	出		産	-	育	児	1	諸		費		10, 086
					5	葬			祭			諸			費		3, 500
					6	傷		病		Ē	手		当		費		2, 501
3 国	民健康保	: 険事	業費納付	· 金												1	, 136, 876
					1	医		療	ş	給	f.	ţ	費		分		770, 189
					2	後	期	高	齢	者	支	援	金	等	分		275, 056
					3	介		護	ş	納	f,	ţ	金		分		91, 631
4 財	政安定	化 基	金 拠 出	金													1
					1	財	政	安	定	化	基	金	拠	出	金		1
5 共	同 事	業	拠 出	金													134
					1	共	Ī	可	事	j	業	拠	H	4	金		134
6 保	健	事	業	費													40,800
					1	特	定	健	康	診	査	等	事	業	費		27, 600
					2	保		健	;	<u> </u>	亅		業		費		13, 200
7 基	金	積	立	金													1
					1	基		金		Ŧ	責		立		金		1
8 公		債		費													1
					1	公				f	責				費		1
9 諸	支		出	金													5, 674
					1	償	還	金	及	び	還	付	加	算	金		5, 674
10 子		備		費													15, 000
					1	予				ĺ	甫				費		15, 000
		歳	出			e	, ,			計	•					4	, 088, 363



歳 入 歳 出 予 算 事 項 別 明 細 書

1 総 括

歳 入

				款					本年度予算額
1	玉	民	健	康	f	保	険	税	847, 678
2		<u> </u>	部	負		担		金	2
3	使	用	料	及	び	手	数	料	901
4	玉	厚	丰	支		出		金	1
5	県		支		ļ.	出		金	2, 958, 977
6	財		産		I	収		入	1
7	寄			附				金	1
8	繰			入				金	272, 251
9	繰			越				金	1,000
10	諸			収				入	7, 551
		歳	入	合		計			4, 088, 363

(単位:千円)

前年度予算額	比較	構成千分比
898, 598	△50, 920	207
4	$\triangle 2$	_
901	0	_
1	0	_
2, 951, 052	7, 925	724
3	$\triangle 2$	_
1	0	_
259, 394	12, 857	67
1,000	0	_
4, 834	2, 717	2
4, 115, 788	△27, 425	1,000

歳 出

					款							本年度予算額	前年度予算額
1	総		務費									17, 519	17, 285
2	保		険		紀	A 付 費					費	2, 872, 357	2, 845, 574
3	玉	民質	建 康	保	険	事	業	費	納	付	金	1, 136, 876	1, 195, 129
4	財	政 安 定 化				基	金	ł	処	出	金	1	1
5	共	同		事	業	業 拠 出 金					金	134	134
6	保		健		事	事 業 費					40, 800	36, 981	
7	基		金		程	Ę		立			金	1	4
8	公				債	į					費	1	1
9	諸			出 金					金	5, 674	5, 679		
10	予		備	 費					費	15, 000	15,000		
			歳	出	É		計					4, 088, 363	4, 115, 788

	本 年	三 度 子	算	額の財	源	内 訳	
比較	特	定	財	源		An n i Nec	構成千分比
	国県支出金	地方	· 債	その	他	一般財源	
234				1, 9	953	15, 566	4
26, 783	2, 501			6,	720	2, 863, 136	703
△58, 253	83, 677					1, 053, 199	278
0						1	_
0						134	_
3, 819	16, 530					24, 270	10
△3					1		_
0						1	_
△5				9	953	4, 721	1
0						15, 000	4
$\triangle 27, 425$	102, 708			9, 0	627	3, 976, 028	1, 000

2 歳 入

		款項	目	本年度	前年度	比較
1		国民健康保険税		847,678	898,598	△50,920
	1	国民健康保険税		847,678	898,598	△50,920
		1 一般被保険者国民健康保険税		847,560	898,129	△50,569
	-	2 退職被保険者等国民健康保険	税	118	469	△351
2		一部負担金		2	4	△2
	1	一部負担金		2	4	$\triangle 2$
	-	1 一般被保険者一部負担金		2	2	0
		退職被保険者等一部負担金		0	2	$\triangle 2$
3		使用料及び手数料		901	901	0
	1	手数料		901	901	0
		1 総務手数料		1	1	0
		2 督促手数料		900	900	0
4		国庫支出金		1	1	0
	1	国庫補助金		1	1	0
	-	1 国民健康保険災害臨時特例補	助金	1	1	0
5		県支出金		2,958,977	2,951,052	7,925
	1	県補助金		2,958,977	2,951,052	7,925
		1 栃木県保険給付費等交付金		2,958,977	2,951,052	7,925

hoho			
	 金 額	説明	
	立 領		
1 現年課税分	800,259	一般被保険者国民健康保険税現年課税分	563,870
2 96 1 800 0693	330,230	一般第2号被保険者介護保険料現年分	64,126
		後期高齢者支援金分現年課税分	172,263
2 滯納繰越分	47,301	一般被保険者国民健康保険税滞納繰越分	32,511
		一般第2号被保険者介護保険料滞納繰越分	4,854
		後期高齢者支援金分滯納繰越分	9,936
2 滞納繰越分	118	退職被保険者等国民健康保険税滞納繰越分	75
		退職第2号被保険者介護保険料滞納繰越分	21
		後期高齢者支援金分滞納繰越分	22
1 現年分	1	一般被保険者一部負担金現年分	1
2 滞納繰越分	1	一般被保険者一部負担金滞納繰越分	1
		廃目整理	
1 総務手数料	1	被保険者資格証明手数料	1
1 督促手数料	900	国民健康保険税督促手数料(現年) 国民健康保険税督促手数料(滞納)	500 400
1 国民健康保険災害 臨時特例補助金	1	国民健康保険災害臨時特例補助金	1
1 保険給付費等交付 金(普通交付金)	2,856,270	保険給付費等交付金 (普通交付金)	2,856,270

		款	項	目	本年度	前年度	比 較
6		財産収入			1	3	△2
	1	財産運用収入			1	3	<u>△</u> 2
		1 利子及び配当	当金		1	3	△2
-		# W. A				4	
7		- 寄附金			1	1	0
	1	寄附金 ————————————————————————————————————			1	1	0
		1 寄附金			1	1	0
8		繰入金			272,251	259,394	12,857
	1	他会計繰入金	Ž		247,276	242,263	5,013
		1 一般会計繰力	(金		247,276	242,263	5,013
	2	基金繰入金			24,975	17,131	7,844
		1 財政調整基金	全繰入金		24,975	17,131	7,844
9		繰越金			1,000	1,000	0
	1	繰越金			1,000	1,000	0
		1 その他繰越金	7.		1,000	1,000	0
10		諸収入			7,551	4,834	2,717
	1	延滞金、加算	算金及び過料		2,004	2,004	0
		1 一般被保険者	音保険税延滞金		2,000	2,000	0
_							

節		-2V HT	
区分	金額	説明	
2 保険給付費等交付 金(特別交付金)	102,707	保険給付費等交付金(特別交付金)	102,707
1 利子	1	財政調整基金利子	1
1 寄附金	1	寄附金	1
1 保険基盤安定繰入 金	215,437	保険基盤安定繰入金(保険税軽減分) 保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	139,598 75,839
2 出産育児一時金繰入金	6,720	出産育児一時金繰入金	6,720
3 財政安定化支援事 業繰入金	8,900	財政安定化支援事業繰入金	8,900
4 その他繰入金	16,219	職員給与費等繰入金 療養給付費負担金減額分繰入金	14,735 1,484
1 財政調整基金繰入	24,975	財政調整基金繰入金	24,975
1 繰越金	1,000	前年度繰越金	1,000
1 延滞金	2,000	一般被保険者保険税延滞金	2,000

	款	項	目	本年度	前年度	比較
	2 退職被保険	·者等保険税延滞金		1	1	0
	3 一般被保険	含者加算金		1	1	0
	4 退職被保険	含者等加算金		1	1	0
	5 過料			1	1	0
2	預金利子		1 1 1 1 5,546 2,829	0		
	1 預金利子			1	1	0
3	雑入			5,546	2,829	2,717
	1 滞納処分費	3		1	1	0
	2 一般被保険	含者第三者納付金		4,497	1,981	2,516
_	3 退職被保険	· 注者等第三者納付金		2	2	0
_	4 一般被保険	· 注者返納金		1,041	842	199
	5 退職被保険	含者等返納金		2	2	0
	6 療養費70歳	表前半一部負担金軽源	减特例措置	1	1	0
	7 雑入			2	0	2

節		説明	
区分	金額	100 91	
1 延滞金	1	退職被保険者等保険税延滞金	1
1 加算金	1	一般被保険者加算金	1
1 加算金	1	退職被保険者等加算金	1
1 過料	1	過料	1
1 預金利子	1	預金利子	1
1 滞納処分費	1	滞納処分費	1
1 現年度分	4,496	一般被保険者第三者納付金現年度分	4,496
2 過年度分	1	一般被保険者第三者納付金過年度分	1
1 現年度分	1	退職被保険者等第三者納付金現年度分	1
2 過年度分	1	退職被保険者等第三者納付金過年度分	1
1 返納金	1,041	一般被保険者返納金 一般被保険者返納金(滞納繰越分)	1,040 1
1 返納金	2	退職被保険者等返納金 退職被保険者等返納金(滞納繰越分)	1 1
1 療養費70歳前半一 部負担金軽減特例 措置	1	療養費70歲前半一部負担金軽減特例措置	1
1 雑入	2	過誤調整等返還金(過年度分) 過誤調整等返還金(現年分)	1

3 歳 出

						本 年	度の	財 源	内 訳
	蒜	次 項 目	本年度	前年度	比 較	特	定財	源	一般財源
						国県支出金	地方債	その他	74271771
1		総務費	17, 519	17, 285	234			1, 953	15, 566
	1	総務管理費	15, 888	15, 459	429			900	14, 988
		1 一般管理費	14, 735	14, 294	441			900	13, 835
		2 連合会負担 金	1, 153	1, 165	△12				1, 153
	2	徴税費	1, 453	1, 642	△189			1, 053	400
		1 賦課徴収費	1, 453	1, 642	△189			1, 053	400
	3	趣旨普及費	178	184	△6				178
		1 趣旨普及費	178	184	△6				178
2		保険給付費	2, 872, 357	2, 845, 574	26, 783	2, 501		6, 720	2, 863, 136
	1	療養諸費	2, 474, 074	2, 477, 062	△2, 988				2, 474, 074
		1 一般被保険 者療養給付 費	2, 442, 510	2, 442, 510	0				2, 442, 510
		2 退職被保険 者等療養給 付費	50	1, 005	△955				50
		3 一般被保険 者療養費	23, 280	25, 290	△2, 010				23, 280
		4 退職被保険 者等療養費	10	33	△23				10

節			
区分	金額	į	説 明
7報 償 費	495	○国民健康保険事務 報償金	13, 256 495
8旅 費	28	普通旅費	28
10 家 田 弗	F90	消耗品費	528
10 需 用 費	528	通信運搬費 業務委託料	1, 203 10, 762
11 役 務 費	1, 203	負担金	240
10季 訂 炒	10.041	○レセプト点検事務	1, 479
12 委 託 料	12, 241	業務委託料	1, 479
18 負担金、補助	240		
及び交付金			
18 負担金、補助	1, 153	○国保団体連合会負担金	1, 153
及び交付金	1,100	負担金	1, 153
10 需 用 費	42	○国保税等賦課徴収事業	1, 453
(1)		消耗品費	42
11 役 務 費	1, 411	通信運搬費 手数料	800 611
		J 9X111	011
10 需 用 費	178	○納税趣旨普及事業	178
	170	消耗品費	178
18 負担金、補助	9 449 510	○一般被保険者療養給付費	2, 442, 510
及び交付金	2, 442, 510	○ 放放床陝有原食品的負 負担金	2, 442, 510 2, 442, 510
			. ,
18 負担金、補助	EU	○退職被保険者療養給付費	50
18 頁担金、補助 及び交付金	90	○ 返映板体映有原食給竹貨	50
18 負担金、補助	22 200	○一般被保険者療養費	23, 280
18 頁担金、補助 及び交付金	23, 280	○一叔饭休陝有炼食貸 負担金	23, 280
18 負担金、補助	10	○退職被保険者療養費	10
及び交付金		負担金	10

	款	項目	本年度	前年度	比 較	本 年 特 国県支出金	度 定 財 地 方 債	財 源 その他	内 訳 一般財源
		5 審査支払手 数料	8, 224	8, 224	0				8, 224
	2	高額療養費	382, 185	352, 040	30, 145				382, 185
		1 一般被保険 者高額療養 費	381, 983	351, 572	30, 411				381, 983
		2 退職被保険 者等高額療 養費	1	258	△257				1
		3 一般被保険 者高額介護 合算療養費	200	200	0				200
		4 退職被保険 者等高額介 護合算療養 費	1	10	△9				1
	3	移送費	11	15	Δ4				11
		1 一般被保険 者移送費	10	10	0				10
		2 退職被保険 者等移送費	1	5	$\triangle 4$				1
	4	出産育児諸 費	10, 086	12, 607	△2, 521			6, 720	3, 366
		1 出産育児一 時金	10, 080	12, 600	△2, 520			6, 720	3, 360
		2 支払手数料	6	7	Δ1				6
	5	葬祭諸費	3, 500	3, 850	△350				3, 500
		1 葬祭費	3, 500	3, 850	△350				3, 500
	6	傷病手当費	2, 501	0	2, 501	2, 501			
		1 傷病手当金	2, 501	0	2, 501	2, 501			
3		国民健康保	1, 136, 876	1, 195, 129	△58, 253	83, 677			1, 053, 199

節			
区分	金 額	説明	
12委 託 料	8, 224	○レセプト審査事務 業務委託料	8, 224 8, 224
18 負担金 、補助 及び交付金	381, 983	○一般被保険者高額療養費 負担金	381, 983 381, 983
18 負担金 、補助 及び交付金	1	○退職被保険者高額療養費 負担金	1 1
18 負担金、補助 及び交付金	200	○一般被保険者高額介護合算療養費 負担金	200 200
18 負担金 、補助 及び交付金	1	○退職被保険者等高額介護合算療養費 負担金	1 1
18 負担金 、補助 及び交付金	10	○一般被保険者移送費 負担金	10 10
18 負担金 、補助 及び交付金	1	○退職被保険者移送費 負担金	1 1
18 負担金 、補助 及び交付金	10, 080	○出産育児一時金事業 負担金	10, 080 10, 080
11 役 務 費	6	○支払手数料 手数料	6 6
18 負担金 、補助 及び交付金	3, 500	○葬祭費 負担金	3, 500 3, 500
18 負担金 、補助 及び交付金	2, 501	○傷病手当金 負担金	2, 501 2, 501

	款	項目	本年度	前年度	比較	本 年 特 国県支出金	度 定 財 地方債	財 源 その他	内 訳 一般財源
		険事業費納 付金							
	1	医療給付費 分	770, 189	818, 427	△48, 238	56, 688			713, 501
		1 一般被保険 者医療給付 費分	770, 189	818, 427	△48, 238	56, 688			713, 501
	2	後期高齢者 支援金等分	275, 056	275, 622	△566	20, 245			254, 811
		1 一般被保険 者後期高齢 者支援金等 分	275, 056	275, 622	△566	20, 245			254, 811
	3	介護納付金 分	91, 631	101, 080	△9, 449	6, 744			84, 887
		1 介護納付金 分	91, 631	101, 080	△9, 449	6, 744			84, 887
4		財政安定化 基金拠出金	1	1	0				1
	1	財政安定化 基金拠出金	1	1	0				1
		1 財政安定化 基金拠出金	1	1	0				1
5		共同事業拠 出金	134	134	0				134
	1	共同事業拠 出金	134	134	0				134
		1 共同事業事 務費拠出金	134	134	0				134
6		保健事業費	40, 800	36, 981	3, 819	16, 530			24, 270
	1	特定健康診 查等事業費	27, 600	25, 597	2, 003	10, 914			16, 686
		1 特定健康診	27, 600	25, 597	2, 003	10, 914			16, 686

節				
区分	金 額	説明		
18負担金、補助	770, 189	○一般被保険者医療給付費分 	770, 189	
及び交付金		負担金	770, 189	
18 負担金、補助	275, 056	│ │○一般被保険者後期高齢者支援金等分	275, 056	
及び交付金		負担金	275, 056	
18 負担金、補助	91, 631	○介護納付金分 5.41.5	91, 631	
及び交付金		負担金	91, 631	
18 負担金 、補助 及び交付金	1	○財政安定化基金拠出金 負担金	1 1	
18負担金、補助	197	 ○第三者行為共同事業事務費拠出金	134	
及び交付金	134	○第二名17為共刊事業事務負拠出並 負担金	134	
10 需 用 費	521	○特定健康診査等事業費	27, 600	

						本 年		財 源	内 訳
	澎	大 項 目	本年度	前年度	比 較	特国国本出会	定 財	源 その他	一般財源
						国県支出金	地 万 惧	ての他	
		查等事業費							
	2	保健事業費	13, 200	11, 384	1, 816	5, 616			7, 584
		1 保健衛生普 及費	1, 213	1, 135	78				1, 213
		2 疾病予防費	11, 987	10, 249	1, 738	5, 616			6, 371
7		基金積立金	1	4	△3			1	
	1	基金積立金	1	4	△3			1	
		1 財政調整基 金積立金	1	4	△3			1	
<u> </u>									
8		公債費	1	1	0				1
	1	公債費	1	1	0				1
									1
		1 利子	1	1	0				1
9		諸支出金	5, 674	5, 679	△5			953	4, 721
	1	償還金及び	5, 674	5, 679	△5			953	4, 721

節			
区分	金 額	説明	
12委 託 料	26, 646	消耗品費	389
18 負担金、補助 及 び 交 付 金	433	印刷製本費 業務委託料 負担金	132 26, 646 433
10 需 用 費	93	○医療費通知事業 通信運搬費	1, 040 687
11 役 務 費	738		353 173
12委 託 料	382	ディー・ディー	93 51 29
7報 償 費	85	★初安市147○人間ドック補助事業	8,000
8旅 費	40	補助金 〇糖尿病重症化予防事業	8, 000 2, 249
10 需 用 費	200	消耗品費 手数料	57 55
11 役 務 費	160	業務委託料 ○受診行動適正化指導事業	2, 137 457
12委 託 料	2, 539	消耗品費 業務委託料 ○健康マイルカード事業(国保対象)	55 402
13使用料及び 賃借料	963	○健康マイルカート事業(国味列象) 報償金 普通旅費	1, 281 85 40
18 負担金 、補助 及び交付金	8,000	消耗品費 通信運搬費 使用料	88 105 963
24 積 立 金	1	○国民健康保険財政調整基金積立金 基金積立金	1 1
22 償還金、利子 及び割引料	1	○一時借入金利子 利子及び割引料	1 1

						本 年		財 源	内 訳
	蒙	次 項 目	本 年 度	前年度	比 較	特	定 財	源	一般財源
						国県支出金	地方債	その他	川又於了初东
		還付加算金							
		1 一般被保険 者保険税還 付金	5, 571	5, 571	0			953	4, 618
		2 退職被保険 者等保険税 還付金	1	7	△6				1
		3 一般被保険 者保険税還 付加算金	99	99	0				99
		4 退職被保険 者等保険税 還付加算金	1	1	0				1
		5 保険給付費 等交付金返 還金	1	1	0				1
		6 療養給付費 負担金返還 金	1	0	1				1
10		予備費	15, 000	15,000	0				15, 000
	1	予備費	15, 000	15, 000	0				15, 000
		1 予備費	15, 000	15, 000	0				15, 000

節			
区分	金 額	説明	
22 償還金、利子 及び割引料	5, 571	○一般被保険者保険税還付金 償還金	5, 571 5, 571
22 償還金、利子 及び割引料	1	○退職被保険者保険税還付金 償還金	1 1
22 償還金、利子 及び割引料	99	○一般被保険者保険税還付加算金 還付加算金	99 99
22 償還金、利子 及び割引料	1	○退職被保険者保険税還付加算金 還付加算金	1 1
22 償還金、利子 及び割引料	1	○県保険給付費等交付金返還金 償還金	1
22 償還金、利子 及び割引料	1	○療養給付費等負担金返還金 償還金	1
		○予備費 予備費	15, 000 15, 000

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額 又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

				年度末 支出見			当該年度 の支出予			左の財源内訳				
事	頁	限度額	#1	間	<u> </u>	存出	期間	Δ.	額	特	定 財	源	1	般
			期	[F]	金	額	朔 囘	金	至 領	国・県	地方債	その他	財	財 源
2-特定健康診査等 務委託	業	111, 804					令和3年度 令和5年度	111,	804	47, 646			64,	, 158

議案第 18 号

令和3年度さくら市後期高齢者医療特別会計予算

令和3年度さくら市の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定める ところによる。

(歳入歳出予算)

- 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 4 億 5,961 万 1 千円 と定める。
- 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳 入歳出予算」による。

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

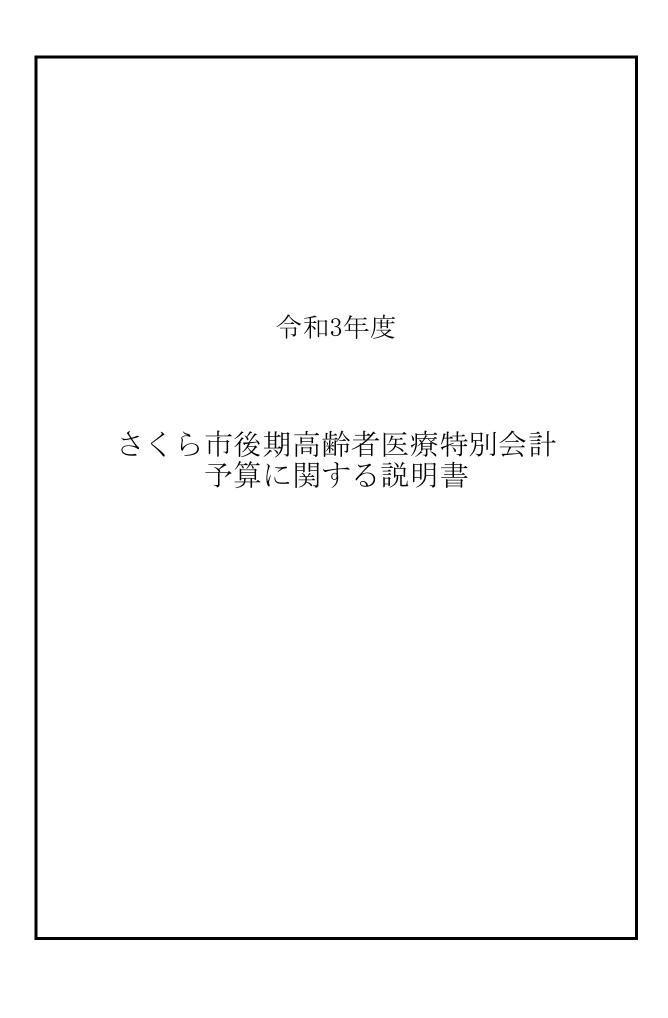
第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入 (単位:千円)

款		項	金額
1後期高齢者医	療保険料		352, 459
		1後期高齢者医療保険料	352, 459
2 使 用 料 及 び	手 数 料		21
		1手 数 料	21
3 繰 入	金		98, 276
		1一般会計繰入金	98, 276
4 繰 越	金		1
		1繰 越 金	1
5 諸 収	入		8, 854
		1延滞金、加算金及び過料	2
		2 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	2
		3 預 金 利 子	1
		4 雑 入	8,849
歳	入	合 計	459, 611

歳 出 (単位:千円)

//X El														1 1	
	款						項						金		額
1 総	務	費													1, 481
			1	総	1	务	î	育		理		費			770
			2	徴			L	又				費			711
2後期高齢者图	医療広域連合納付金	金												4	42, 380
			1	後其	明高齢	者图	医療	広は	或連	合約	納付	- 金		4	42, 380
3後期高齢	者健診事業	費													12, 342
			1	後	期高	齢	者	健	診	事	業	費			12, 342
4 諸 支	出	金													408
			1	償	還 金	及	び	還	付	加	算	金			407
			2	繰			L L	Ц				金			1
5 予	備	費													3,000
			1	予			Í	前				費			3,000
	歳 出			合			計							4	59, 611



歳 入 歳 出 予 算 事 項 別 明 細 書

1 総 括

歳 入

					款						本年度予算額
1	後	期	高	齢	者	医	療	保	険	料	352, 459
2	使	用	×	料	及	び	手	i.	数	料	21
3	繰				-	ζ				金	98, 276
4	繰				į	珳				金	1
5	5 諸 収									入	8, 854
			歳	ス		合	計				459, 611

前年度予算額	比較	構成千分比
352, 686	△227	767
21	0	_
97, 517	759	214
1	0	_
9, 142	△288	19
459, 367	244	1,000

歳出

						款								本年度予算額	前年度予算額
1	総					矛	务						費	1, 481	1,653
2	後	期高	齢	者	医	療	広	域	連	合	納	付	金	442, 380	442, 405
3	後	期	高	齢	i	者	健		診	事	3	業	費	12, 342	11,842
4	諸			支					出				金	408	467
5	予					ſī	崩						費	3,000	3,000
			歳	1	出	í	<u>}</u>	青	+					459, 611	459, 367

		本	年	度	予	算	額	の	財	源	内	訳	
比	較	特		定		財		源					構成千分比
		国県支出?	金	地	方	債	そ	-	の	他	-	一般財源	
	$\triangle 172$									21		1, 460	3
	$\triangle 25$											442, 380	962
	500								8, 8	847		3, 495	27
	△59											408	1
	0											3,000	7
	244								8,8	868		450, 743	1,000

2 歳 入

		款	項	目	本年度	前年度	比 較
1		後期高齢者医	療保険料		352,459	352,686	△227
	1	後期高齢者医	療保険料		352,459	352,686	△227
		1 特別徴収保険	料		237,561	247,341	△9,780
	-	2 普通徴収保険	料		114,898	105,345	9,553
2		 使用料及び手	数料		21	21	0
-	1	手数料	27.11		21	21	0
	_	 1 証明手数料			1	1	0
		2 督促手数料			20	20	0
3		繰入金			98,276	97,517	759
	1	一般会計繰入	金		98,276	97,517	759
		1 事務費繰入金			8,355	7,798	557
		2 保険基盤安定	繰入金		89,921	89,719	202
4		繰越金			1	1	0
	1	繰越金			1	1	0
		1 繰越金			1	1	0
5		諸収入			8,854	9,142	△288
	1	延滞金、加算	金及び過料		2	2	0
		1 延滞金			1	1	0
	-	2 過料			1	1	0
	2	償還金及び還	付加算金		2	2	0
		1 還付加算金			1	1	0
		2 保険料還付金			1	1	0

			(平位・111)
節		説明	
区 分	金額		
1 特別徴収保険料	237,561	特別徴収保険料	237,561
1 普通徴収保険料(114,641	普通徴収保険料(現年度分)	114,641
現年度分) 			
2 普通徴収保険料(257	普通徴収保険料(滞納繰越分)	257
滞納繰越分)			
1 納付証明手数料	1	納付証明手数料	1
	20	督促手数料 (現年分)	10
1 自风了奴们	20	督促手数料(滯納繰越分)	10
		The same than th	
1 事務費繰入金	8,355	事務費繰入金	8,355
1 保険基盤安定繰入	89,921	保険基盤安定繰入金	89,921
金			
	Г		
1 繰越金	1	前年度繰越金	1
1 1010/02 112.		13 I CANCELL	
1 延滞金	1	延滞金	1
1 過料	1	過料	1
1 還付加算金	1	還付加算金	1
, JETHA JAINTELLA		(17 UA)(-1 NH / 1 A	
1 保険料還付金	1	保険料還付金	1

	款	項	目	本年度	前年度	比較
3	預金利子			1	1	0
	1 預金利子			1	1	0
4	雑入			8,849	9,137	△288
	1 弁償金			1	1	0
	2 雑入			1	1	0
	3 後期高齢者健	診事業負担金		8,846	7,701	1,145
	4 後期高齢者広	域連合交付金		1	1,434	△1,433

節		説明
区分	金 額	10L 79 J
1 預金利子	1	預金利子 1
1 弁償金	1	弁償金 1
1 雑入	1	維入 1
1 後期高齢者健診事 業負担金	8,846	後期高齢者健診事業負担金 8,846
1 後期高齢者広域連 合交付金	1	後期高齢者保健事業交付金 1

3 歳 出

						本 年	度の	財 源	内 訳
	耖	大 項 目	本年度	前年度	比 較	特	定 財	源	一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
1		総務費	1, 481	1, 653	△172			21	1, 460
	1	総務管理費	770	819	△49				770
		1 一般管理費	770	819	△49				770
	2	徴収費	711	834	△123			21	690
		1 徴収費	710	833	△123			21	689
		2 滞納処分費	1	1	0				1
2		後期高齢者 医療広域連 合納付金	442, 380	442, 405	△25				442, 380
	1	後期高齢者 医療広域連 合納付金	442, 380	442, 405	△25				442, 380
		1 後期高齢者 医療広域連 合納付金	442, 380	442, 405	△25				442, 380
3		後期高齢者 健診事業費	12, 342	11, 842	500			8, 847	3, 495
	1	後期高齢者 健診事業費	12, 342	11, 842	500			8, 847	3, 495
		1 後期高齢者 健診事業費	12, 342	11, 842	500			8, 847	3, 495
4		諸支出金	408	467	△59				408
	1	償還金及び還付加算金	407	466	△59				407

節							
区 分	金 額	説明					
10 需 用 費	111						
11 役 務 費	659	消耗品費 11 通信運搬費 65					
10 需 用 費	38	○徴収費 71 消耗品費 3					
11 役 務 費	672	通信運搬費 60					
		手数料 7					
26 公 課 費	1	○滞納処分費 消費税					
		шяли					
18負担金、補助	442, 380	○後期高齢者医療広域連合納付金 442,38					
及び交付金		負担金 442,38					
10 需 用 費	114	〇後期高齢者健診事業費 12,34					
12委 託 料	7, 777	消耗品費					
18負担金、補助	4, 451	業務委託料7,77負担金4,45					
及び交付金	1, 131	1, to					

						本 年	度の	財 源	内 訳
	悥	次 項 目	本年度	前年度	比 較	特	定 財	源	一般財源
						国県支出金	地方債	その他	//\text{\(\text{\tin}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tex{\tex
		1 保険料還付 金	400	459	△59				400
		2 保険料還付 加算金	7	7	0				7
	2	繰出金	1	1	0				1
		1 他会計繰出 金	1	1	0				1
								1	
5		予備費	3, 000	3,000	0				3,000
	1	予備費	3, 000	3,000	0				3,000
		1 予備費	3, 000	3,000	0				3,000

節			
区 分	金 額	説	明
22 償還金、利子 及び割引料	400	○保険料還付金 償還金	400 400
22 償還金、利子 及び割引料	7	○保険料還付加算金 還付加算金	7 7
27 繰 出 金	1	○他会計繰出金 他会計繰出金	1 1
		○予備費予備費	3, 000 3, 000

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額 又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

			前年度末まで の支出見込額			当該年度 の支出予		左の財源内訳				
事。	頁	限度額	期間		4	額	期間	A 姤	特	定財	源	一般
			- 別 囘		金	領	朔 囘	金額	国・県	地方債	その他	財 源
2-健康診査業務委	託	26, 730					令和3年度 令和5年度	26, 730			19, 470	7, 260

議案第 19 号

令和3年度さくら市介護保険特別会計予算

令和3年度さくら市の介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

- 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 33 億 7,887 万 9 千 円と定める。
- 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳 入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第235条の3第2項の規 定による一時借入金の借入れの最高額は、5,000万円と定める。

(歳出予算の流用)

- 第3条 地方自治法第220条第2項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合にお ける同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

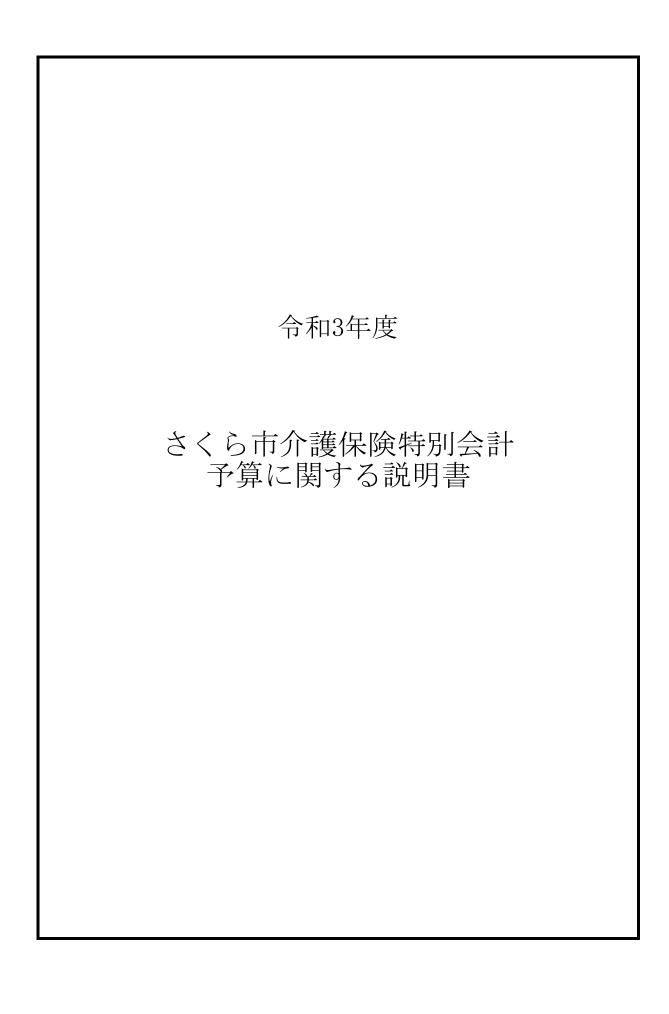
第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入 (単位:千円)

	款			項		金額	
1 保	険	料					735, 205
			1介	護	保険	料	735, 205
2 使	用料及び手	数料					181
			1手		数	料	181
3 国	庫 支 と	出 金					779, 499
			1国	庫	負 担	金	570, 588
			2 国	庫	補助	金	208, 911
4 支	払 基 金 交	付 金					866, 656
			1支	払基	金交付	- 金	866, 656
5 県	支 出	金					463, 592
			1 県	負	担	金	444, 373
			2 県	補	助	金	19, 219
6 財	産収	入					1
			1 財	産運	用 収	入	1
7 寄	附	金					1
			1 寄		附	金	1
8 繰	入	金					533, 736
			1 —	般 会	計 繰 入	、金	533, 736
			2 基	金	繰入	金	0
9 繰	越	金					1
			1 繰	į	越	金	1
10 諸	収	入					7
			1 延	滞金、加益	算金及び	過料	3
			2 預	金	利	子	1
			3 雑			入	3
	歳	入	ĺ	計	t		3, 378, 879

歳 出 (単位:千円)

	 意	<u></u>						項				 金 額
1 総		務		費								91, 512
					1 総		務	管	理		費	60, 457
					2 徴			収			費	1, 370
					3 介	護	認	定	至 查	会	費	29, 083
					4 趣		旦	普	及		費	482
					5 計	画	策	定 委	章 員	会	費	120
2 保	険	給	付	費								3, 122, 961
					1介	護	サ -	- ビ	ス 等	諸	費	2, 833, 000
					2 介	護	予 防	サー	ビスst	等 諸	費	84, 105
					3 そ		0	他	諸		費	2, 686
					4 高	額	介護	サー	ビン	、等	費	75, 050
					5 高額	額医	療合領	章介護	サービ	ころ等	費	8,050
					6 特 2	定入	所者	介護サ	ナービ	ス等	費	120, 070
3 地	域 支	援事	業	費								130, 309
					1 介記	隻予 隊	方・生	活支援	サービ	ス事業	美費	77, 609
					2 —	般	介部	隻 予	防 事	業	費	8, 990
					3 包 :	括的	支援	事業・	• 任意	事業	. 費	43, 430
					4 ~		0	他	諸		費	280
4 財	政安定化	立基金	拠 出	金								1
					1 財	政	安定	化 基	金数	L 出	金	1
5 基	金	積	<u> </u>	金								32, 500
					1 基		金	積	立		金	32, 500
6 諸	支	出		金								596
					1 償	還	金及	び 還	付力	算	金	596
7 予		備		費								1,000
					1 予			備			費	1,000
	歳	Ž	出		<u></u>	<u></u>		計				3, 378, 879



歳 入 歳 出 予 算 事 項 別 明 細 書

1 総 括

歳 入

				款					本年度予算額
1	保			険				料	735, 205
2	使	用	料	及	び	手	数	料	181
3	国		庫	支		出		金	779, 499
4	支	払	基	金		交	付	金	866, 656
5	県		支			出		金	463, 592
6	財		産			収		入	1
7	寄			附				金	1
8	繰			入				金	533, 736
9	繰			越				金	1
10	諸			収				入	7
		蒜	支入	. (1	計			3, 378, 879

(単位:千円)

前年度予算額	比較	構成千分比
716, 666	18, 539	218
181	0	_
745, 232	34, 267	231
833, 042	33, 614	256
442, 791	20, 801	137
1	0	_
1	0	_
530, 182	3, 554	158
1	0	_
7	0	_
3, 268, 104	110, 775	1,000

歳出

					款						本年度予算額	前年度予算額
1	総	務								費	91, 512	97, 538
2	保	険				給付				費	3, 122, 961	2, 990, 330
3	地	Įį	戍	支	ž	爰	事	業		費	130, 309	139, 787
4	財	政	安	定	化	基	金	拠	出	金	1	1
5	基		金		秱	i i		立		金	32, 500	38, 879
6	諸			支			出			金	596	569
7	予				仿					費	1,000	1,000
			歳	出	í	<u>^</u>	計				3, 378, 879	3, 268, 104

(単位:千円)

		本 年	E 度	予	算	額	の	財	源	内	訳		
比	較	特	定		財		源				48.01.00	構成千分比	
		国県支出金	地	方	債	そ	G	カ	他	-	一般財源		
	△6, 026	825							185		90, 502	27	
	132, 631	1, 171, 109					8	43,	199		1, 108, 653	924	
	△9, 478	71, 157						23,	457		35, 695	39	
	0										1	_	
	△6, 379										32, 500	10	
	27										596	_	
	0										1,000	_	
	110, 775	1, 243, 091					8	66,	841		1, 268, 947	1,000	

2 歳 入

			本年度	前年度	 比 較
1		保険料 	735,205	716,666	18,539
	1	介護保険料 	735,205	716,666	18,539
		1 第 1 号被保険者保険料	735,205	716,666	18,539
2		使用料及び手数料	181	181	0
	1	手数料	181	181	0
		1 総務手数料	181	181	0
3	1	国庫負担金	779,499 570,588	745,232 549,561	34,267 21,027
	1	1 介護給付費負担金	570,588	549,561	21,027
-	2	国庫補助金	208,911	195,671	13,240
	4	1 調整交付金	160,491	154,266	6,225
		2 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	17,375	19,002	$\triangle 1,627$
		3 地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	16,720	17,238	△518
		4 事務費交付金	825	165	660
		5 保険者機能強化推進交付金	6,500	5,000	1,500
		6 介護保険保険者努力支援交付金	7,000	0	7,000
4		支払基金交付金	866,656	833,042	33,614
	1	支払基金交付金	866,656	833,042	33,614
		1 介護給付費交付金	843,199	807,389	35,810
		2 地域支援事業支援交付金	23,457	25,653	△2,196
_					

(単位:千円)

節		説明	
区分	金 額	α7L 193	
1 特別徴収保険料	676,048	現年度分	676,048
2 普通徵収保険料	55,318	現年度分	55,318
3 滞納繰越分普通徵 収保険料	3,839	滞納繰越分普通徴収保険料	3,839
1 被保険者資格証明 手数料	1	被保険者資格証明手数料	
2 督促手数料	180	介護保険料督促手数料 (現年) 介護保険料督促手数料 (滞繰)	90
1 現年度分	570,588	介護給付費国庫負担金	570,588
1 現年度分	160,491	調整交付金国庫補助金	160,49
1 現年度分	17,375	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	17,378
1 現年度分	16,720	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	16,720
1 現年度分	825	事務費交付金国庫補助金	825
1 現年分	6,500	保険者機能強化推進交付金	6,500
1 現年分	7,000	介護保険保険者努力支援交付金	7,000
1 現年度分	843,199	介護給付費交付金	843,199
1 現年度分	23,457	地域支援事業支援交付金	23,457

		款項目	本年度	前年度	比 較
5		県支出金	463,592	442,791	20,801
	1	県負担金	444,373	422,296	22,077
		1 介護給付費負担金	444,373	422,296	22,077
	2	県補助金	19,219	20,495	△1,276
		1 地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	10,859	11,876	△1,017
		2 地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	8,360	8,619	△259
6		財産収入	1	1	0
	1	財産運用収入	1	1	0
		1 利子及び配当金	1	1	0
7		寄附金	1	1	0
	1	寄附金	1	1	0
		1 一般寄附金	1	1	0
8		繰入金	533,736	530,182	3,554
	1	一般会計繰入金	533,736	523,286	10,450
		1 介護給付費繰入金	390,370	373,792	16,578
		2 地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総合事 業)	10,859	11,876	△1,017
		3 地域支援事業繰入金(包括的支援事業・任意事業)	8,360	8,619	△259
		4 その他一般会計繰入金	92,078	97,833	△5,755
		5 低所得者保険料軽減事業繰入金	32,069	31,166	903
-	2	基金繰入金	0	6,896	△6,896
		介護給付費準備基金繰入金	0	6,896	△6,896
9		繰越金	1	1	0

	節		説明	
	区 分	金 額	ā7t 19 1	
1	現年度分	444,373	介護給付費県負担金	444,373
1	現年度分	10,859	地域支援事業交付金(介護予防・日常生活支援総合事業)	10,859
1	現年度分	8,360	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	8,360
1	利子及び配当金	1	介護給付費準備基金利子	1
1	一般寄附金	1	一般寄附金	1
1	現年度分	390,370	介護給付費繰入金	390,370
1	現年度分	10,859	地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総合事業)	10,859
1	現年度分	8,360	地域支援事業繰入金(包括的支援事業·任意事業)	8,360
1	職員給与等繰入金	55,865	職員給与等繰入金	55,865
2	事務費繰入金	36,213	事務費繰入金	36,213
1	低所得者保険料軽 减事業繰入金	32,069	低所得者保険料軽減事業繰入金	32,069
			廃目整理	

	款	項	目	本年度	前年度	比 較
1	繰越金			1	1	(
	1 繰越金			1	1	(
10	諸収入			7	7	(
1	延滞金、加	算金及び過料		3	3	(
	1 第 1 号被保	険者延滞金		3	3	(
2	2 預金利子			1	1	
	1 預金利子			1	1	
3	雑入			3	3	
	1 第三者納付	金		1	1	
	2 雑入			1	1	
	3 滞納処分費			1	1	

節		説明
区分	金額	,
1 繰越金	1	前年度繰越金 1
1 延滞金	1	第1号被保険者延滯金 1
2 加算金	1	第1号被保険者加算金 1
3 過料	1	過料 1
1 預金利子	1	預金利子 1
1 第三者納付金	1	第三者納付金 1
1 雑入	1	雑入 1

1 滞納処分費

1 滞納処分費

3 歳 出

						本 年	度の	財 源	内 訳
	款	項目	本年度	前 年 度	比 較	特	定 財	源	6匹日十分百
						国県支出金	地方債	その他	一般財源
1		総務費	91, 512	97, 538	△6, 026	825		185	90, 502
	1	総務管理費	60, 457	62, 567	△2, 110	825			59, 632
		1 一般管理費	60, 457	62, 567	△2, 110	825			59, 632
	2	徴収費	1, 370 1, 370	1, 405 1, 405				185 185	1, 185 1, 185
	3	介護認定審 査会費	29, 083	29, 830	△747				29, 083
		1 介護認定審 査会費	5, 326	5, 199	127				5, 326
		2 認定調査審査等費	23, 757	24, 631	△874				23, 757

節			
区 分	金 額	説明	
2 給 料	27, 321	○職員人件費(8人)	EE OGE
	21, 321	○・職員八件員(o八) 職員給	55, 865 27, 321
3職員手当等	15, 588	扶養手当	678
4 共 済 費	8, 284	通勤手当 住居手当	435 456
		特殊勤務手当	15
8旅 費	51	時間外勤務手当 期末手当	3, 400 6, 165
10 需 用 費	153	勤勉手当	4, 439
11 役 務 費	1 010	職員共済組合負担金 負担金	8, 284
11 役 務 費	1, 219		4, 672 4, 592
12委 託 料	2, 865	普通旅費	51
13 使 用 料 及 び	159	消耗品費 印刷製本費	94 59
□ 13 使 用 杆 及 0 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	159		1, 219
		業務委託料	2, 865
18 負担金 、補助 及び交付金	4, 817	使用料 負担金	159 145
人〇文门亚		大に正	110
10 需 用 費	28	 ○介護保険料徴収事務	1, 370
		消耗品費	28
11 役 務 費	1, 342	通信運搬費 手数料	1, 233 109
		J 9X111	100
1報 酬	5, 184	○介護認定審查事業 ★昌邦副	5, 326 5, 194
10 需 用 費	36	委員報酬 消耗品費	5, 184 36
		通信運搬費	106
11 役 務 費	106		
1報 酬	12, 401		23, 757
3職員手当等	1 659	その他非常勤職員報酬 期末手当	12, 401
り	1, 653		1, 653 316
8 旅 費	316	消耗品費	21
10 需 用 費	21	通信運搬費 手数料	168 9, 130
10 m / 用 賃	21	于奴科 業務委託料	9, 130
11 役 務 費	9, 298	図書購入費	24
12委 託 料	44		
	44		

	款	、項 目	本年度	前年度	比 較	本 年 特 国県支出金	度 の 定 財 地方債	財 源 その他	内 訳 一般財源
	4	趣旨普及費	482	532	△50				482
		1 趣旨普及費	482	532	△50				482
	5	計画策定委 員会費	120	3, 204	△3, 084				120
		1 計画策定委 員会費	120	3, 204	△3, 084				120
2		保険給付費	3, 122, 961	2, 990, 330	132, 631	1, 171, 109		843, 199	1, 108, 653
	1	介護サービ ス等諸費	2, 833, 000	2, 692, 700	140, 300	1, 062, 375		764, 910	1, 005, 715
		1 居宅介護サ ービス給付 費	1, 120, 000	1, 086, 000	34, 000	420,000		302, 400	397, 600
		2 地域密着型 介護サービ ス給付費	600, 000	600, 000	0	225, 000		162, 000	213, 000
		3 施設介護サ ービス給付 費	960, 000	850, 000	110, 000	360,000		259, 200	340, 800
		4 居宅介護福 祉用具購入 費	3, 000	3, 500	△500	1, 125		810	1, 065
		5 居宅介護住 宅改修費	10, 000	18, 200	△8, 200	3, 750		2, 700	3, 550
		6 居宅介護サ ービス計画 給付費	140, 000	135, 000	5, 000	52, 500		37, 800	49, 700
	2	介護予防サ ービス等諸 費	84, 105	101, 200	△17, 095	31, 539		22, 708	29, 858
		1 介護予防サ ービス給付 費	60,000	72, 000	△12, 000	22, 500		16, 200	21, 300

節			
区分	金 額	説明	
17備品購入費	24		
10 需 用 費	482	○趣旨普及事業 印刷製本費	482 482
7報 償 費	110	〇計画策定事業 *#U#A	120
10 需 用 費	10	報償金 消耗品費	110 10

18負担金、補助	1, 120, 000	 ○居宅介護サービス給付費	1, 120, 000
及び交付金		負担金	1, 120, 000
18負担金、補助	600, 000	○地域密着型介護サービス給付事業	600, 000
及び交付金		負担金	600, 000
18 負担金、補助	960, 000	○施設介護サービス給付費	960, 000
及び交付金		負担金	960, 000
18 負担金 、補助 及び交付金	3, 000	○居宅介護福祉用具購入事業 負担金	3, 000 3, 000
及び支利金		其 42.	3, 000
18負担金、補助	10, 000	○居宅介護住宅改修事業	10, 000
及び交付金	10,000	負担金	10, 000
18 負担金、補助	140,000	○居宅介護サービス計画給付事業	140, 000
及び交付金	140,000	負担金	140, 000
18 負担金、補助	60,000	○介護予防サービス給付事業	60, 000
及び交付金		負担金	60, 000

					本 年	度の	財 源	内 訳
耖	大項 目	本年度	前年度	比 較	特 国県支出金	定 財 地 方 債	源 その他	一般財源
	2 地域密着型 介護予防サ ービス給付 費	6, 000	6,000	0	2, 250		1, 620	2, 130
	3 介護予防福 祉用具購入 費	1, 200	1, 200	0	450		324	426
	4 介護予防住 宅改修費	4, 905	8, 000	△3, 095	1, 839		1, 324	1, 742
	5 介護予防サ ービス計画 給付費	12, 000	14, 000	△2, 000	4, 500		3, 240	4, 260
3	その他諸費	2, 686	2, 600	86	1,007		725	954
	1 審査支払手 数料	2, 686	2, 600	86	1,007		725	954
4	高額介護サ ービス等費	75, 050	65, 030	10, 020	28, 144		20, 263	26, 643
	1 高額介護サービス費	75, 000	65, 000	10, 000	28, 125		20, 250	26, 625
	2 高額介護予 防サービス 費	50	30	20	19		13	18
5	高額医療合 算介護サー ビス等費	8, 050	8, 700	△650	3, 019		2, 174	2, 857
	1 高額医療合 算介護サー ビス費	8,000	8, 600	△600	3, 000		2, 160	2, 840
	2 高額医療合 算介護予防 サービス費	50	100	△50	19		14	17
6	特定入所者 介護サービ ス等費	120, 070	120, 100	△30	45, 025		32, 419	42, 626
	1 特定入所者 介護サービ ス費	120, 000	120, 000	0	45, 000		32, 400	42, 600

節			
区分	金 額	説明	
18負担金、補助	6, 000	○地域密着型介護予防サービス給付事業	6, 000
及び交付金		負担金	6, 000
18 負担金 、補助	1, 200	○介護予防福祉用具購入事業	1, 200
及び交付金		負担金	1, 200
18 負担金 、補助	4, 905	○介護予防住宅改修事業	4, 905
及び交付金		負担金	4, 905
18 負担金、補助	12,000	○介護予防サービス計画給付事業	12, 000
及び交付金		負担金	12, 000
11 役 務 費	2, 686	○審査支払手数料給付事業(保険給付費分) 手数料	2, 686 2, 686
18 負担金 、補助	75, 000	○高額介護サービス費給付事業	75, 000
及び交付金		負担金	75, 000
18 負担金 、補助	50	○高額介護予防サービス事業	50
及び交付金		負担金	50
18 負担金、補助	8, 000	○高額医療合算介護サービス事業	8, 000
及び交付金		負担金	8, 000
18 負担金 、補助	50	○高額医療合算介護予防サービス事業	50
及び交付金		負担金	50
18 負担金、補助	120, 000	○特定入所者介護サービス事業	120, 000
及び交付金		負担金	120, 000

	蒙	太 項 目 2 特定入所者 介護予防サ ービス費	本 年 度	前 年 度	比 較 △30	本 年 特 国県支出金 25	度 の 定 財 地方債	財 源 その他 19	内 一般財源 26
3		地域支援事 業費	130, 309	139, 787	△9, 478	71, 157		23, 457	35, 695
	1	介護予防・ 生活支援サ ービス事業 費	77, 609	88, 221	△10, 612	42, 602		20, 954	14, 053
		1 介護予防・ 生活支援サ ービス事業 費	70, 233	80, 582	△10, 349	39, 836		18, 963	11, 434
		2 介護予防ケ アマネジメ ント事業費	7, 376	7, 639	△263	2, 766		1, 991	2, 619
	2	一般介護予 防事業費	8, 990	6, 511	2, 479	3, 370		2, 427	3, 193
		1 一般介護予防事業費	8, 990	6, 511	2, 479	3, 370		2, 427	3, 193

区分	金額	 説 明 	
18負担金、補助 及び交付金	70	○特定入所者介護予防サービス事業 負担金	70 70
11 役務費12 委託料18 負担金、補助 及び交付金	800 2, 553 66, 880	負担金	70, 033 800 2, 553 65, 000 1, 680 100 100 100
18 負担金、補助 及び交付金	7, 376	○介護予防ケアマネジメント事業 負担金	7, 376 7, 376
7報 償 費 10需 用 費 11役 務 費 12委 託 料	160 274 110 4, 359	消耗品費 印刷製本費 通信運搬費 ○介護予防ボランティア養成事業 消耗品費 通信運搬費 業務委託料	250 125 83 42 163 11 9 143
13 使 用 料 及 び 賃 借 料 18 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	3, 900	○認知症予防事業 消耗品費 通信運搬費 業務委託料 使用料 ○地域介護予防活動支援事業 消耗品費 通信運搬費 補助金 ○一般介護予防教室事業 報償金 消耗品費 通信運搬費	1, 484 16 42 1, 239 187 3, 912 8 4 3, 900 3, 181 160 31 13

夢	大項 目	本年度	前年度	比 較	本年特	度 定 財	財源源	内訳
					国県支出金		その他	一般財源
3	包括的支援 事業・任意 事業費	43, 430	44, 775	△1, 345	25, 080			18, 350
	1 権利擁護事 業費	1, 886	1,886	0	1, 089			797
	2 包括的・継 続的ケアマ ネジメント 支援事業費	31, 091	32, 091	△1,000	17, 955			13, 136
	3 任意事業費	1, 055	1,080	△25	609			446
	4 在宅医療・ 介護連携推 進事業費	388	685	△297	224			164
	5 生活支援体 制整備事業 費	5, 530	5, 128	402	3, 193			2, 337

É			
区分	金額	説明	
		業務委託料	2, 977
7報 償 費	100	○成年後見制度利用支援事業	1,886
8旅 雪	59	報償金 普通旅費	100 59
11 役 務 誓	上 191	通信運搬費 手数料	21 170
18 負担金、補助 及び交付金		補助金	1, 536
7報 償 費	图 88		31, 091
11 役 務 書	3		88
12 委 託 *	31,000	業務委託料	31, 000
7報 償 費	专 200		421
10 需 用 窶	登 141	報償金 通信運搬費	150 271
11 役 務 費	音 314		10 10
19 扶 助	400	○家族介護者教室事業報償金 報償金 消耗品費 通信運搬費○認知症サポーター養成事業 消耗品費 通信運搬費○家族介護慰労金支援事業 扶助費	115 40 41 34 109 100 9 400 400
7報 償 撑	310	○在宅医療・介護連携推進事業	388
8旅	基 48	報償金 普通旅費	310 48
10 需 用	上 10	消耗品費 通信運搬費	10 10
11 役 務 聾	上 10	負担金	10
18 負担金 、補助 及び交付金			
1報 酉	3,763	○生活支援体制整備事業	5, 530
3職員手当等	₹ 534	その他非常勤職員報酬 期末手当	3, 763 534

						本 年	度の	財 源	内 訳
	蒜	次 項 目	本年度	前年度	比 較	特	定財	源	一般財源
						国県支出金	地方債	その他	742714 10/11
		6 認知症総合	3, 208	3, 384	△176	1, 853			1, 355
		支援事業費							
		7 地域ケア会	272	521	△249	157			115
		議推進事業							
		費							
	4	その他諸費	280	280	0	105		76	99
		1 審査支払手 数料	280	280	0	105		76	99
		女义小勺							
		日本ボルナナナル		-					,
4		財政安定化 基金拠出金	1	1	0				1
		本业 观山亚							
	1	財政安定化	1	1	0				1
		基金拠出金							
		1 財政安定化	1	1	0				1
		基金拠出金							
						l		1	
5		基金積立金	32, 500	38, 879	△6, 379				32, 500
	1	基金積立金	32, 500	38, 879	△6, 379				32, 500
	1	至 亚惧	52, 500	30,019	△0, 379				52, 500

節			
区 分	金 額	説明	
7報 償 費	760	報償金	760
8旅 費	137	非常勤職員費用弁償 消耗品費	137 9
10 需 用 費	292	食糧費 印刷製本費	3 280
11 役 務 費	44	通信運搬費	44
1報 酬	2, 148	○認知症総合支援事業	3, 208
3職員手当等	305	その他非常勤職員報酬期末手当	2, 148 305
7報 償 費	144	報償金 非常勤職員費用弁償	144 24
8旅 費	72	普通旅費 消耗品費	48
10 需 用 費	8	通信運搬費 業務委託料	2 313
11 役 務 費	2	負担金 補助金	116 100
12委 託 料	313		
18 負担金 、補助 及び交付金	216		
7報 償 費	248	○地域ケア会議推進事業	272
10 需 用 費	3	報償金 食糧費	248
11 役 務 費	21	通信運搬費	21
11 役 務 費	280	○審査支払手数料給付事業(地域支援事業分)手数料	280 280
18 負担金 、補助 及び交付金	1	○財政安定化基金拠出金 負担金	1

	志	次 項 目	本年度	前年度	比 較	本 年 特 国県支出金	度の定財地 方 債	財 源 その他	内 訳 一般財源
		1 介護給付費 準備基金積 立金	32, 500	38, 879	△6, 379				32, 500
6		諸支出金	596	569	27				596
	1	償還金及び還付加算金	596	569	27				596
		1 第1号被保 険者保険料 還付金	589	562	27				589
		2 介護給付費 返還金	7	7	0				7
7		予備費	1,000	1,000	0				1,000
	1	予備費	1,000	1,000	0				1,000
		1 予備費	1,000	1,000	0				1,000

節			
区分	金 額		説明
24 積 立 金	32, 500	○基金積立金 基金積立金	32, 500 32, 500
22 償還金、利子 及び割引料	589	○介護保険料還付金 償還金 還付加算金	589 582 7
22 償還金、利子 及び割引料	6	○介護給付費等返還金 償還金	7 6
27 繰 出 金	1	他会計繰出金	1
		○予備費 予備費	1,000 1,000

1 特別職

(単位:千円)

					給 与 費			· · ·	
	区 分	職員数 (人)	報酬	給 料	期末手当 年間支給率(月分)	その他 の手当	計	共済費	合 計
	長等								
本	議員								
本年度	その他の特別職	56	5, 294				5, 294		5, 294
	計	56	5, 294				5, 294		5, 294
	長等								
前年度	議員								
度	その他の特別職	52	5, 304				5, 304		5, 304
	計	52	5, 304				5, 304		5, 304
	長等								
比	議員								
較	その他の 特 別 職	4	△ 10				△ 10		△ 10
	計	4	△ 10				△ 10		△ 10

2 一般職

(1) 総括

(単位:千円)

区分	職員数		給		共済費	合 計	備考	
区分	(人)	報酬	給 料	職員手当	計	共併賃	合 計	佣石
本年度	(10)	18, 312	27, 321	18, 522	64, 155	8, 284	72, 439	
前年度	(10)	19, 742	28, 890	18, 029	66, 661	9, 440	76, 101	
比較	(0)	△ 1,430	△ 1,569	493	△ 2,506	△ 1,156	△ 3,662	

(単位:千円)

							<u> </u>
	区 分	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務 手当	時間外勤務 手当	宿日直手当
	本年度	678	877	456	15	3, 400	0
	前年度	318	1, 256	240	15	3, 400	0
	比 較	360	△ 379	216	0	0	0
職員手当	区分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	単身赴任 手当	管理職特別 勤務手当
	本年度	0	8,657	4, 439	0	0	0
の内訳	前年度	0	7, 980	4,820	0	0	0
	比較	0	677	△ 381	0	0	0
	区分	地域手当	寒冷地手当				
	本年度	0	0				
	前年度	0	0	_		_	_
	比 較	0	0	_	_	_	

備考 ()内は、短時間勤務職員について外書き。

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位:千円)

A V	職員数		給		共済費	合 計	備考	
区分	(人)	報酬	給 料	職員手当	計	共併賃		佣石
本年度	(0)	0	27, 321	15, 588	42, 909	8, 284	51, 193	
前年度	(0)	0	28, 890	15, 929	44, 819	9, 440	54, 259	
比較	(0)	0	△ 1,569	△ 341	△ 1,910	△ 1,156	△ 3,066	

(単位:千円)

	区 分	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務 手当	時間外勤務 手当	宿日直手当
	本年度	678	435	456	15	3, 400	0
	前年度	318	504	240	15	3, 400	0
	比 較	360	△ 69	216	0	0	0
職員手当	区分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	単身赴任 手当	管理職特別 勤務手当
	本年度	0	6, 165	4, 439	0	0	0
の内訳	前年度	0	6,632	4,820	0	0	0
	比 較	0	△ 467	△ 381	0	0	0
	区 分	地域手当	寒冷地手当				
	本年度	0	0				
	前年度	0	0	_			
	比 較	0	0				

備考 ()内は、短時間勤務職員について外書き。

イ 会計年度任用職員

(単位:千円)

区分	職員数		給		共済費	合 計	備考	
区分	(人)	報酬	給 料	職員手当	計	六仴貝		佣石
本年度	(10)	18, 312	0	2, 934	21, 246	0	21, 246	
前年度	(10)	19, 742	0	2, 100	21, 842	0	21, 842	
比較	(0)	△ 1,430	0	834	△ 596	0	△ 596	

(単位:千円)

	区 分	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務 手当	時間外勤務 手当	宿日直手当
	本年度	0	442	0	0	0	0
	前年度	0	752	0	0	0	0
	比 較	0	△ 310	0	0	0	0
職員手当	区分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	単身赴任 手当	管理職特別 勤務手当
	本年度	0	2, 492	0	0	0	0
の内訳	前年度	0	1, 348	0	0	0	0
	比 較	0	1, 144	0	0	0	0
	区 分	地域手当	寒冷地手当				
	本年度	0	0				
	前年度	0	0				
	比 較	0	0				

備考 ()内は、短時間勤務職員について外書き。

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区	分	増減額	增減事由原	別内訳	説明	備 考
	75	(千円)	(千円)		10 VI	ин 3
	給料	△ 1,569	給与改定に 伴う増減分			
給			昇給に伴う 増加分			
			その他の 増減分	△ 1,569	職員異動等	
職	職員手当	△ 341	制度改正に 伴う増減分	△ 118	期末手当分	
手			その他の 増減分	△ 223	職員異動等	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たりの給与

区	分	一般行政職	技能労務職	
	平均給料月額	(円)	247, 099	
令和3年1月1日現在	平均給与月額	(円)	264, 561	
	平均年齢	(歳)	37. 0	
	平均給料月額	(円)	293, 671	
令和2年1月1日現在	平均給与月額	(円)	372, 123	
	平均年齢	(歳)	39. 1	

備考 短時間勤務職員以外の職員について作成。

イ 初任給

(単位:円)

区分	一般行政職	技能労務職	国の制度		
区分	一放11以41	汉	一般行政職	技能労務職	
高校卒	150, 600	147, 900	150, 600	147, 900	
短大卒	163, 100		163, 100		
大学卒	182, 200		182, 200		

ウ 級別職員数

		一般	行政職	Ì		技能労務職				
区 分	級	職員数		構	成比	級	職員	員数	構	成比
	ЛУХ		(人)		(%)	ЛУX		(人)		(%)
	7級	(0)	(0.0)					
	1 ////		0		0.0					
	6級	(0)	(0.0)					
	0 ///		0		0.0			職員数		
	5級	(0)	(0.0)					
	0 ///2		0		0.0					
	4級	(0)	(0.0)	4級	(0)	(0.0)
令和3年1月1日現在	1/100		1		12.5	1 1/02				0.0
10 1 10 1 10 1 1 1 July	3級	(0)	(0.0)	3級	((0.0)
	5 /IDC		3		37. 5	3 /100		(0.0
	2級	(0)	(0.0)	2級	((0.0)
	_ //2 V		0		0.0	_ /IDV				0.0
	1級	(0)	(0.0)	1級	((0.0)
	- 104		4		50.0	- 100				0.0
	計	(0)	(0.0)	計	((0.0)
	, ,	,	8		100.0	, .		0		0.0
	7級	(0)	(0.0)					
		,	٥. ١	,	0.0					
	6級	(0)	(0.0)					
	5級	/	0)	-	0.0					
		(0)	(0.0)					
		-	0)		0.0		(0)		0 0)
令和2年1月1日現在	4級	(0)	(0.0)	4級	((0.0)
		- /	1	(12.5		(0.0
	3級	(0)	(0.0)		((0.0)
		- /	4	(50.0		(-		0.0
	2級	(0)	(0.0)	2級	((0.0)
		1	0)	1	0.0		/		1	0.0
	1級	(0)	(0.0)	1級	((0.0)
		1	2	1	25. 0		/			0.0
	計	(0)	(0.0)	計	((0.0)
		<u> </u>	7		100.0			U		0.0

備考 ()内には、短時間勤務職員について外書き。

(級別の標準的な職務内容)

区分	一般行政職	技能労務職
	部長の職務	
	上下水道事務所長の職務	
7級	議会事務局長の職務	
7 /19/X	教育次長の職務	
	会計管理者の職務	
	参事の職務	
	課長の職務	
6級	農業委員会事務局長の職務	
	監査委員事務局長の職務	
	施設の長の職務	
5級	室長の職務	
	主幹の職務	
	課長補佐の職務	極めて高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
4級	施設の長の補佐の職務	極めて困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
	副主幹の職務	
	主任保育士の職務	相当の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3級	係長の職務	高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3 秋 久	主査の職務	困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
		特に困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
2級	主任の職務	相当の経験を必要とする技能職員の職務
∠ /lyX		相当の経験を必要とする労務職員の職務
1級	主事補又は技師補の職務	技能職員の職務
1 /l/X	主事又は技師の職務	労務職員の職務

エ 期末手当・勤勉手当

	支給期別	川支給率	支給率計	職制上の段階、		
区 分	6月	12月	义 和平司	職務の級等に	備考	
	(月分)	(月分)	(月分)	よる加算措置		
本年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有		
平十及	2. 225	2. 225	4. 45	作		
前年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2. 250	2. 250	4. 50	作		
国の制度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有		
四ツ刑及	2. 225	2. 225	4. 45	作		

備考 ()内には再任用職員の標準的な支給率を記載。

オ 定年退職及び応募認定退職にかかる退職手当

区分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	
	(月分)	(月分)	(月分)	(月分)	ての他の加昇指直寺	
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	応募認定退職特例措置	
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	応募認定退職特例措置	

力 特殊勤務手当

E /\	人聯 籍	代表的な職種		
区分	全職種	一般行政職	技能労務職	
給料総額に対する比率(%)	0.03	0.03	0.0	
支給対象職員の比率 (%) (令和3年1月1日現在)	100. 0	100.0	0.0	
代表的な特殊勤務手当の名称				

キ その他の手当

区 分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

議案第20号

令和3年度さくら市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和3年度さくら市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給水戸数		15,700戸
(2)	年間総給水量		3, 850, 251 m ³
(3)	一日平均給水量		10, 549 m ³
(4)	主な建設改良工事	未普及地域解消事業費	422, 450千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 第1款 水道事業収益 第1項 営業収益 第2項 営業外収益 第3項 特別利益	入	878, 530千円 779, 156千円 99, 371千円 3千円
支 第1款 水道事業費用 第1項 営業費用 第2項 営業外費用 第3項 特別損失 第4項 予備費	出	832, 205千円 735, 033千円 96, 165千円 7千円 1, 000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額510,918千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額59,248千円、当年度分損益勘定留保資金440,578千円、建設改良積立金11,092千円で補てんするものとする。)

収	入	
第1款 資本的収入		423,030千円
第1項 企業債		250,000千円
第2項 他会計出資金	金	100,000千円
第3項 他会計負担金	金	15,580千円
第4項 国庫補助金		26,650千円
第5項 工事負担金		30,800千円
支	Ш	
	出	000 040 7 111
第1款 資本的支出		933,948千円
第1項 建設改良費		666,920千円
第2項 企業債償還	\$	267,028千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

- (1) 起債の目的 上水道拡張事業工事費及び未普及地域解消事業工事費に充てるため。
- (2) 限 度 額 250,000千円
- (3) 起債の方法 証書借入
- (4) 利 率 年4.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、

利率の見直しを行った後においては当該見直し後の利率とする。)

(5) 償還の方法 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には その債権者と協定するものによる。ただし、企業財政の都合により

据置期間及び償還期限を延長し、短縮し、若しくは繰上償還、又は

借換えすることができる。

(一時借入)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 各項相互間における経費の流用額が、500千円以内である場合。
- (2) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 53,440千円

(他会計からの補助金)

第9条 事業助成のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、10,964千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、14.922千円と定める。

令和3年2月22日 提出

さくら市長 花塚 隆志

令和3年度さくら市水道事業会計予算に関する説明書

- 1 令和3年度さくら市水道事業会計予算実施計画
- 2 令和3年度さくら市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
- 3 給与費明細書
- 4 債務負担行為に関する調書
- 5 令和3年度さくら市水道事業会計予定貸借対照表
- 6 令和2年度さくら市水道事業会計予定損益計算書
- 7 令和2年度さくら市水道事業会計予定貸借対照表
- 注記事項
- 令和3年度さくら市水道事業会計予算明細書

令和3年度さくら市水道事業会計予算実施計画 収益的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款 項 目	予定額	備考
1. 水道事業収益	878, 530	
1. 営業収益	779, 156	
1 給水収益	765, 791	水道料金
2 受託工事収益	1	
3 その他営業収益	13, 364	手数料、消火栓維持管理負担金
2. 営業外収益	99, 371	
1 受取利息及び配当金	3, 908	預金利息、有価証券利息
2 他会計補助金	10, 964	一般会計補助金
3 長期前受金戻入	21, 258	当年度分減価償却見合いによる収益化
4 雑収益	63, 241	水道加入金、公共下水道使用料等徴収事務費等
3. 特別利益	3	
1 固定資産売却益	1	
2 過年度損益修正益	1	
3 その他特別利益	1	

支 出 (単位:千円)

款 項 目	予定額	備考
水道事業費用	832, 205	
1. 営業費用	735, 033	
1 原水及び浄水費	116, 111	原水及び浄水施設等の維持管理費
2 配水及び給水費	74, 411	配水及び給水設備等の維持管理費
3 受託工事費	3	
4 業務費	37, 240	水道料金徴収業務に要する費用
5 総係費	45, 430	事業運営に要する費用
6 減価償却費	455, 786	固定資産の減価償却費
7 資産減耗費	6,050	固定資産の除却費等
8 その他営業費用	2	
2. 営業外費用	96, 165	
1 支払利息及び企業債取扱	86, 163	企業債借入に対する支払利息
2 雑支出	2	
3 消費税及び地方消費税	10,000	消費税及び地方消費税納付金
3. 特別損失	7	
1 固定資産売却損	1	
2 過年度損益修正損	3	
3 その他特別損失	1	
4 減損損失	1	
5 災害による損失	1	
4. 予備費	1,000	
1 予備費	1,000	

資本的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款 項 目	予定額	備考
1. 資本的収入	423, 030	
1. 企業債	250, 000	
1 上水道拡張事業債	250, 000	上水道拡張事業費及び未普及地域解消事業費充当企業債
2. 他会計出資金	100, 000	
1 他会計出資金	100, 000	未普及地域解消事業費に係る出資金
3. 他会計負担金	15, 580	
1 他会計負担金	15, 580	消火栓設置負担金
4. 国庫補助金	26, 650	
1 国庫補助金	26, 650	未普及地域解消事業(氏家南東部地区)
5. 工事負担金	30, 800	
1 工事負担金	30, 800	下水道、道路工事に伴う負担金

支 出 (単位:千円)

, H		(一下: 111)
款 項 目	予定額	備考
1. 資本的支出	933, 948	
1. 建設改良費	666, 920	
1 事務費	13, 777	事業全般に要する事務費、職員給料等
2 営業設備費	1, 720	新規給水装置工事に対する量水器費
3 上水道拡張事業費	33, 624	委託料、工事請負費
4 未普及地域解消事業費	422, 450	委託料、工事請負費
5 上水道改良事業費	195, 349	委託料、工事請負費
2. 企業債償還金	267, 028	
1 企業債償還金	267, 028	企業債元金償還金

令和3年度さくら市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 (令和3年 4月 1日から令和4年 3月31日まで)

(10 1110) 273 21110 3 10 1112 373 3211 30 47	(単位:円)
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	(
当年度純利益	2, 738, 000
減価償却費	455, 786, 000
減損損失	0
賞与引当金の増減額(減少△)	0
貸倒引当金の増減額(減少△)	0
長期前受金戻入	$\triangle 21, 258, 000$
受取利息及び受取配当金	$\triangle 3,908,000$
支払利息	86, 163, 000
有形固定資産売却損益(益△)	0
資産減耗費	6,000,000
未収金の増減額(増加△)	0
未払金の増減額(減少△)	$\triangle 1,000,000$
貯蔵品の増減額(増加△)	$\triangle 12,655,000$
前払金の増減額(増加△)	0
その他流動資産の増減額(減少△)	\triangle 19, 961, 000
前受金の増減額 (増加△)	0
その他流動負債の増減額 (減少△)	73, 283, 000
小計	565, 188, 000
利息及び配当金の受取額	3, 908, 000
利息の支払額	△86, 163, 000
業務活動によるキャッシュ・フロー	482, 933, 000
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 676, 919, 000$
有形固定資産の売却による収入	0
有形固定資産の除却による支出	$\triangle 1,000,000$
国庫補助金等による収入	26, 650, 000
工事負担金による収入	30, 800, 000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	15, 580, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 604, 889, 000$
a Hilliant till I w	
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	250, 000, 000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	$\triangle 267,028,000$
他会計からの出資による収入	100, 000, 000
財務活動によるキャッシュ・フロー	82, 972, 000
資金に係る換算差額	0
資金増加額(又は減少額)	△38, 984, 000
資金期首残高	1, 835, 295, 823
資金期末残高	1, 796, 311, 823
只业剂/小/人间	1, 130, 311, 023

1 総括

(単位:千円)

区分		職員	員 数		給 与 費				* +	
		特別職 (人)	一般職 (人)	報酬	給 料	賃 金	手 当	計	法 定 福利費	合 計
	損益勘定 支弁職員	0	(0) 5	0	20, 723	0	13, 486	34, 209	6, 567	40,776
本年度	資本勘定 支弁職員	0	(0)	0	6, 105	0	4, 551	10, 656	2,008	12,664
	合計	0	(0)	0	26, 828	0	18, 037	44, 865	8, 575	53, 440
	損益勘定 支弁職員	0	(0)	0	19, 810	0	13, 433	33, 243	6, 257	39, 500
前年度	資本勘定 支弁職員	0	(0)	0	7, 205	0	5, 030	12, 235	2, 214	14, 449
	合計	0	(0)	0	27, 015	0	18, 463	45, 478	8, 471	53, 949
比較	損益勘定 支弁職員	0	(0)	0	913	0	53	966	310	1, 276
	資本勘定 支弁職員	0	(0)	0	△ 1,100	0	△ 479	△ 1,579	△ 206	△ 1,785
	合計	0	(0)	0	△ 187	0	△ 426	△ 613	104	△ 509

(単位:千円)

							<u> </u>
	区 分	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務 手当	時間外勤務 手当	宿日直手当
	本年度	636	591	312	32	3, 300	0
	前年度	1,078	357	655	32	3, 300	0
	比 較	△ 442	234	△ 343	0	0	0
職員手当	区分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	単身赴任 手当	管理職特別 勤務手当
	本年度	1, 125	6, 109	4, 732	1, 200	0	0
の内訳	前年度	1,029	6, 116	4, 696	1, 200	0	0
	比 較	96	△ 7	36	0	0	0
	区分	地域手当	寒冷地手当				
	本年度	0	0				
	前年度	0	0				
	比 較	0	0				

備考 ()内は、短時間勤務職員について外書き。

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	增減事由別	別内訳	説明	備 考	
	73	(千円)		(千円)	ήγι ·λ1	
			給与改定に 伴う増減分			
給	料	△ 187	昇給に伴う 増加分			
			その他の 増減分	△ 187	職員異動等	
職手	 	A 496	制度改正に 伴う増減分	△ 119	期末手当分	
手	当	△ 426	その他の 増減分	△ 307	職員異動等	

3 給料及び職員手当の状況

(1)職員1人当たりの給与

区	分		一般行政職	技能労務職
	平均給料月額	(円)	313, 700	
令和3年1月1日現在	平均給与月額	(円)	346, 314	
	平均年齢	(歳)	42.1	
	平均給料月額	(円)	317, 886	
令和2年1月1日現在	平均給与月額	(円)	351, 679	
	平均年齢	(歳)	43. 4	

備考 短時間勤務職員以外の職員について作成。

(2) 初任給

(単位:円)

区 分 一般行政職	カルスニュナトエット	技能労務職	国の制度		
	一放10以城		一般行政職	技能労務職	
高校卒	150, 600	147, 900	150, 600	147, 900	
短大卒	163, 100		163, 100		
大学卒	182, 200		182, 200		

(3)級別職員数

		一般行政職			技能労務職				
区 分	√π.	職員	員数	構成比	√πL	職員	員数	構	成比
	級		(人)	(%)	級		(人)		(%)
	7級	(0)	(0.0)					
	7 形汉		0	0.0					
	6級	(0)	(0.0)					
	O AYX		1	14. 3					
	5級	(0)	(0.0)					
	J /lyX		1	14. 3					構成比 (%) (%) (0.0) (0.0)
	4級	(0)	(0.0)	4級	(0)	(0.0)
令和3年1月1日現在	4 ///		1	14. 3	4 ///		0		0.0
17410-1711 1 2017	3級	(0)	(0.0)	3級	(0)	(0.0)
	<i>Ο ///χ</i>		2	28.6	O /lyx		0	0.0 (0.0) 0.0 (0.0) 0.0 (0.0) 0.0 (0.0)	
	2級	(0)	(0.0)	2級	(0)	(0.0)
	2 ///		1	14. 3	2 /lyX		0	0.0	0.0
	1級	(0)	(0.0)	1級	(0)	(0.0)
			1	14. 3	1 ///X		0		0.0
	計	(0)	(100.0)	計	(0)	(0.0)
			7	100.0	日日		0		0.0
	7級	(0)	(0.0)					
			0	0.0					
	6級	(0)	(0.0)					
			1	14. 3					
	5級	(0)	(0.0)					
			0	0.0					
	4級	(0)	(0.0)	4級	(0)	(0.0)
令和2年1月1日現在	4 ///		2	28.6	4 ///		0		0.0
	3級	(0)	(0.0)	3級	(0)	(0.0)
	O /IYX		2	28.6	J /JYX		0		0.0
	2級	(0)	(0.0)	2級	(0)	(0.0)
	∠ /I)X		2	28.6	∠ /IYX		0		0.0
	1級	(0)	(0.0)	1級	(0)	(0.0)
	1 ///X		0	0.0	1 /JYX		0		0.0
	計	(0)	(100.0)	計	(0)	(0.0)
	日日		7	100.0	PΙ		0		0.0

備考 ()内には、短時間勤務職員について外書き。

(級別の標準的な職務内容)

区分	一般行政職	技能労務職
	部長の職務	
	上下水道事務所長の職務	
7級	議会事務局長の職務	
7 形义	教育次長の職務	
	会計管理者の職務	
	参事の職務	
	課長の職務	
6級	農業委員会事務局長の職務	
	監査委員事務局長の職務	
	施設の長の職務	
5級	室長の職務	
	主幹の職務	
	課長補佐の職務	極めて高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
4級	施設の長の補佐の職務	極めて困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
	副主幹の職務	
	主任保育士の職務	相当の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3級	係長の職務	高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3 /k/X	主査の職務	困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
		特に困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
2級	主任の職務	相当の経験を必要とする技能職員の職務
Z 11/1X		相当の経験を必要とする労務職員の職務
1級	主事補又は技師補の職務	技能職員の職務
1 /l)/X	主事又は技師の職務	労務職員の職務

(4) 期末手当·勤勉手当

	支給期別	川支給率	支給率計	職制上の段階、	
区分	6月	12月	人 和平司	職務の級等に	備考
	(月分)	(月分)	(月分)	よる加算措置	
本年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
本中及	2. 225	2. 225	4. 45	作	
前年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
削平度	2. 250	2. 250	4. 50	作	
比較	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
比較	2. 225	2. 225	4. 45	作	

備考 ()内には再任用職員の標準的な支給率を記載。

(5) 定年退職及び応募認定退職にかかる退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	応募認定退職特例措置
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	応募認定退職特例措置

(6) 特殊勤務手当

□ /\	入啦 括	代表的な職種		
<u></u>	区 分 全職種		技能労務職	
給料総額に対する比率(%)	0.06	0.06	0.0	
支給対象職員の比率 (%) (令和3年1月1日現在)	100. 0	100. 0	0.0	
代表的な特殊勤務手当の名称	水道料金徴収業務従事職員の特殊勤務手当			

(7) その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

事項	限度額	前年度末までの支払義務 発生(見込)額		当該年度以降の 発生予定額	左の財源 内訳	
		期間	金額	期間	金額	営業収益
水道料金・企業会計 システム更新・保守 管理業務委託	55, 000	平成30年度から 令和2年度まで	33, 000	令和3年度から 令和4年度まで	22, 000	22, 000
上下水道料金徴収等 業務委託	220, 000	平成30年度から 令和2年度まで	76, 400	令和3年度から 令和5年度まで	143, 600	143, 600
次亜塩素酸ナトリウム購入	2, 332	_	_	令和2年度から 令和3年度まで	2, 332	2, 332
水道メーター購入	13, 293	_	_	令和2年度から 令和3年度まで	13, 920	13, 920

令和3年度さくら市水道事業会計予定貸借対照表 (令和4年 3月31日)

(単位:円)

資産の部

1. 固定	資産				
(1)	有形固定資産				
イ	土地		540, 151, 872		
口	建物	279, 234, 775			
	減価償却累計額	$\triangle 157, 775, 365$	121, 459, 410		
ハ	構築物	17, 854, 489, 876			
	減価償却累計額	$\triangle 7, 517, 160, 128$	10, 337, 329, 748		
=	機械及び装置	1, 723, 654, 338			
	減価償却累計額	<u>△</u> 1, 385, 539, 310	338, 115, 028		
ホ	車両運搬具	5, 766, 219			
	減価償却累計額	<u>△</u> 4, 140, 718	1, 625, 501		
^	工具器具及び備品	2, 969, 496			
	減価償却累計額	$\triangle 2,900,508$	68, 988		
7	建設仮勘定		0		
有	形固定資産合計			11, 338, 750, 547	
(2)	無形固定資産				
イ	水利権		558, 254, 998		
無	形固定資産合計			558, 254, 998	
(3)	投資その他資産				
イ	投資有価証券		322, 969, 490		
投	資その他資産合計			322, 969, 490	
	固定資産合計				12, 219, 975, 035
2. 流動	資産				
(1)	現金・預金			1, 796, 311, 823	
(2)	未収金		106, 524, 817		
4	貸倒引当金		△1, 807, 480	104, 717, 337	
(3)	貯蔵品			37, 564, 357	
(4) [前払金			5, 202, 680	
(5)	その他流動資産			151, 098, 000	
流	動資産合計				2, 094, 894, 197
資	産合計				14, 314, 869, 232

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債		5, 041, 168, 688	
固定負債合計			5, 041, 168, 688
4. 流動負債			
(1) 企業債		267, 029, 956	
(2) 未払金		239, 423, 959	
(3) 前受金		31,000,000	
(4) 引当金		5, 146, 159	
(5) その他流動負債		122, 222, 430	
流動負債合計			664, 822, 504
5. 繰延収益			
(1)長期前受金		1, 452, 425, 548	
(2)長期前受金収益化累計額		△460, 657, 135	
繰延収益合計		-	991, 768, 413
負債合計			6, 697, 759, 605
	資本の部		
6. 資本金			
(1) 資本金		3, 485, 849, 981	
資本金合計			3, 485, 849, 981
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 補助金	364, 297, 812		
口 工事負担金	915, 302, 589		
ハー受贈財産評価額	700, 921, 396		
二 寄附金	40, 000, 000		
ホ その他資本剰余金	65, 212, 640		
資本剰余金合計		2, 085, 734, 437	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	248, 293, 498		
口 建設改良積立金	1, 276, 072, 367		
ハ 当年度未処分利益剰余金	521, 159, 344		
利益剰余金合計		2, 045, 525, 209	
剰余金合計		-	4, 131, 259, 646
資本合計		-	7, 617, 109, 627
負債・資本合計		_	14, 314, 869, 232

令和2年度さくら市水道事業会計予定損益計算書

(令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで)

(単位:円)

			(単位:円)
1. 営業収益			
(1) 給水収益	695, 325, 000		
(2) 受託工事収益	1,000		
(3) その他営業収益	12, 749, 000	708, 075, 000	
2. 営業費用			
(1)原水及び浄水費	112, 596, 000		
(2)配水及び給水費	74, 217, 000		
(3)受託工事費	3, 000		
(4)業務費	33, 647, 000		
(5) 総係費	18, 514, 000		
(6)減価償却費	443, 585, 000		
(7) 資産減耗費	6, 046, 000		
(8)長期前払消費税償却	0		
(9) その他営業費用	2,000	688, 610, 000	
営業利益			19, 465, 000
3. 営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1, 038, 000		
(2) 他会計補助金	10, 537, 000		
(3)補助金	0		
(4) 他会計負担金	0		
(5)長期前受金戻入	21, 595, 000		
(6) 雑収益	62, 509, 000	95, 679, 000	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	91, 035, 000		
(2) 雑支出	2,000	91, 037, 000	4, 642, 000
経常利益			24, 107, 000
5. 特別利益			
(1) 固定資産売却益	1,000		
(2) 過年度損益修正益	1,000		
(3) その他特別利益	1,000	3,000	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	1,000		
(2)減損損失	1,000		
(3) 災害による損失	1,000		
(4)過年度損益修正損	3, 000		
(5) その他特別損失	1,000	7,000	△4, 000
当年度純利益			24, 103, 000
前年度繰越利益剰余金			494, 318, 344
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金		=	518, 421, 344

令和2年度さくら市水道事業会計予定貸借対照表 (令和3年 3月31日)

(単位:円)

資産の部

1. 固定	資産				
(1)	有形固定資産				
イ	土地		540, 151, 872		
口	建物	279, 234, 775			
	減価償却累計額	△153, 003, 690	126, 231, 085		
ハ	構築物	17, 251, 901, 840			
	減価償却累計額	$\triangle 7, 148, 192, 434$	10, 103, 709, 406		
=	機械及び装置	1, 723, 654, 338			
	減価償却累計額	$\triangle 1, 341, 045, 532$	382, 608, 806		
ホ	車両運搬具	5, 766, 219			
	減価償却累計額	<u>△3,889,578</u>	1, 876, 641		
^	工具器具及び備品	2, 879, 496			
	減価償却累計額	$\triangle 2, 816, 795$	62, 701		
7	建設仮勘定		0		
有	形固定資産合計			11, 154, 640, 511	
(2)	無形固定資産				
イ	水利権		595, 472, 998		
無	形固定資産合計			595, 472, 998	
(3)	投資その他資産				
イ	投資有価証券		322, 969, 490		
投	資その他資産合計			322, 969, 490	
	固定資産合計				12, 073, 082, 999
2. 流動	資産				
(1)	見金・預金			1, 835, 295, 823	
(2)	未収金		106, 525, 817		
4 -	貸倒引当金		△1, 807, 480	104, 718, 337	
(3)				24, 909, 357	
(4)	前払金			5, 202, 680	
(5)	その他流動資産			71, 889, 000	
流	動資産合計				2, 042, 015, 197
資	産合計				14, 115, 098, 196

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債	<u>.</u>	5, 058, 194, 648	
固定負債合計			5, 058, 194, 648
4. 流動負債			
(1) 企業債		267, 025, 960	
(2) 未払金		240, 423, 959	
(3) 前受金		31,000,000	
(4) 引当金		5, 146, 159	
(5) その他流動負債		58, 939, 430	
流動負債合計			602, 535, 508
5. 繰延収益			
(1)長期前受金		1, 279, 395, 548	
(2) 長期前受金収益化累計額		$\triangle 439, 399, 135$	
繰延収益合計		-	839, 996, 413
負債合計			6, 500, 726, 569
	資本の部		
6. 資本金			
(1) 資本金		3, 485, 849, 981	
資本金合計			3, 485, 849, 981
7. 剰余金			
(1)資本剰余金			
イー補助金	364, 297, 812		
口 工事負担金	915, 302, 589		
ハー受贈財産評価額	700, 921, 396		
二 寄附金	40, 000, 000		
ホ その他資本剰余金	65, 212, 640		
資本剰余金合計		2, 085, 734, 437	
(2) 利益剰余金			
イー減債積立金	248, 293, 498		
口 建設改良積立金	1, 276, 072, 367		
ハ 当年度未処分利益剰余金	518, 421, 344		
利益剰余金合計		2, 042, 787, 209	
剰余金合計		-	4, 128, 521, 646
資本合計		-	7, 614, 371, 627
負債・資本合計		=	14, 115, 098, 196

注記事項

- I 重要な会計方針
 - 1 資産の評価基準及び評価方法(減損会計に係るものを除く。)
 - (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品 移動平均法に基づく原価法によっている。
 - 2 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ア 減価償却の方法 量水器については取替法、その他の有形固定資産に ついては定額法を採用している。

2年~15年

イ 主な耐用年数

建物10年~50年構築物10年~60年機械及び装置6年~20年量水器8年車両運搬具3年~6年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法による

工具器具及び備品

イ 主な耐用年数

水利権 20年

- 3 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

さくら市水道事業における職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当並びに職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定 福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の 負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率(回収不能率)により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

- 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
- Ⅱ 予定貸借対照表等関連
 - 1 企業債の償還に係る他会計の負担

令和3年度において、貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は0円である。

令和3年度さくら市水道事業会計予算明細書 収益的収入及び支出

収	入	(単位:千円)

款 項 目	本年度予定額	前年度 予定額	比 較		区	節分	金	額	説明
1. 水道事業収益	878,530	876,981	1,549			<i>J</i> 3	717	积	
1. 営業収益	779,156	777,607	1,549						
1. 給水収益	765,791	764,857	934	1	水道料金		765	701	水道料金収入 15,700戸 3,850,251 m³
			0		受託工事	h }/-	100	1,791	水但杆並収八 15, 700万 5, 650, 251 III
2. 受託工事収益 3. その他営業収益	13,364	12,749	615		材料売却!			1 1	
3. 七奶恒呂未収益	15,504	12,749	010		他会計負担		1.1	070	消火栓維持管理負担金
						<u> 日本</u>			
				٥.	手数料]	,392	給水装置工事関係手数料,指定給水 装置工事事業者指定申請手数料
				4.	雑収益			1	
2. 営業外収益	99,371	99,371	0						
1. 受取利息及び配当金	≥ 3,908	1,038	2,870	1.	預金利息			162	預金利息
				4.	有価証券和	利息	3	3,746	
2. 他会計補助金	10,964	10,537	427	1.	他会計補助	助金	10),964	一般会計補助金 企業債利息係る補助金 東荒川ダム共同施設管理負担金 児童手当に要する経費
3. 長期前受金戻入	21,258	21,595	△337	1.	国庫補助金	金	12	2,497	長期前受金収益化
				2.	県補助金			176	
				3.	他会計負担	担金	5	5,590	長期前受金収益化
				4.	他会計補助	 助金		3	
				5.	受贈財産詞	评価額		636	
				7.	工事負担会	金	2	2,356	長期前受金収益化
4 雑収益	63,241	66,201	△2,960	1.	水道加入金	金	40	,326	給水装置新設等加入金
				4.	その他雑り	又益	22	2,915	下水道等使用料徵収事務費
3. 特別利益	3	3	0						
1. 固定資産売却益	1	1	0	1.	固定資産売	売却益		1	
2. 過年度損益修正益	1	1	0	1.	過年度損益	监修正益		1	
3. その他特別利益	1	1	0	1.	その他特別	別利益		1	

支 出 (単位:千円)

款項目	本年度	前年度	比 較			節		説明	
	予定額	予定額	定額		区	分	金	額	现 切
1. 水道事業費用	832,205	813,279	18,926						
1. 営業費用	735,033	706,235	28,798						
1. 原水及び浄水費	116,111	121,526	$\triangle 5,415$	1.	給料			8,169	職員2名
				2.	手当			3,834	職員2名
				3.	賞与引当	金繰入額		1,280	賞与引当金
				4.	法定福利	費		2,330	
				5.	退職手当	組合負担金		1,397	
				8.	被服費			43	
				9.	備消品費	,		620	施設管理用消耗品
				10.	燃料費			543	自家発電機・公用車燃料等
				11.	光熱水費	,		15	施設電気料
				13.	通信運搬	:費		1,869	非常通報装置・通信回線使用料
				14.	委託料		:	22,811	電気工作物保安業務委託料、警備業 務、水質検査、施設管理作業業務委 託ほか
				16.	賃借料			10	通信ケーブル賃借
				19.	修繕費			14,500	施設機械、整備等修繕
				21.	動力費			48,051	施設電気料
				22.	薬品費			2,332	次亜塩素ほか

 支
 出

 (単位:千円)

款項目	本年度	前年度	比較		節		説明
	予定額	予定額	-		区 分	金 額	100 93
				25.	負担金	7,202	東荒川ダム共同施設管理負担金
				30.	報償費	548	毎日水質検査
				34.	保険料	557	建物共済、日本水道協会水道機械設 備損害保険
2. 配水及び給水費	74,411	78,568	△4,157	1.	給料	9,375	職員2名
				2.	手当	4,507	職員2名
				3.	賞与引当金繰入額	1,551	賞与引当金
				4.	法定福利費	2,795	職員2名
				5.	退職手当組合負担金	1,604	職員2名
					被服費	43	
				9.	備消品費	495	施設管理用消耗品
				10.	燃料費	354	自家発電機・公用車燃料等
				12.	印刷製本費	19	給水装置工事申込書
				13.	通信運搬費	114	施設電話回線使用料
				14.	委託料	8,823	電気工作物保安業務
						·	消火柱保守点検 水道台帳管理システム作成業務 漏水調査業務
				15.	手数料	6,637	量水器検定満了交換手数料
				16.	賃借料	54	配水池等敷地
				19.	修繕費	32,202	配水施設等修繕、量水器取替ほか
				20.	路面復旧費	500	漏水修理箇所舗装復旧
				21.	動力費	3,971	配水設備等電気料
				23.	材料費	1,000	修繕用材料費
				24.	補償金	50	
				34.	保険料	317	日本水道協会賠償保険料
3. 受託工事費	3	3		8.	備消品費	1	
				13.	委託料	1	
				22.	材料費	1	
4. 業務費	37,240	37,008	232	9.	備消品費	237	
				12.	印刷製本費	2,041	納入通知書ほか
				13.	通信運搬費	2,571	納入通知書等郵送料
				14.	委託料	29,992	上下水道料金徵収等業務委託
				15.	手数料	2,399	口座振替手数料、コンビニ収納手数料
5. 総係費	45,430	19,493	25,937	1.	給料	3,179	職員1名
				2.	手当	2,492	職員1名
				3.	賞与引当金繰入額	486	賞与引当金
				4.	法定福利費	958	職員1名
				5.	退職手当組合負担金	544	職員1名
				7.	旅費	541	研修等旅費
				8.	被服費	43	
				9.	備消品費	801	事務用消耗品ほか
				-	通信運搬費	78	コンビニ収納及びデータ通信用
				-	委託料	33,304	水道事業基本計画策定業務委託 水道料金・企業会計システム保守業 務委託料
				15.	手数料	143	車検代行手数料
				16.	賃借料	30	
				-	修繕費	400	車検整備修繕等
				-	負担金	166	日本水道協会等会費
				-	研修費		水道技術管理者資格取得講習会等受講料
				-	保険料		車検自賠責・損害保険
					貸倒引当金繰入額		水道料金未収金に係る貸倒引当金繰入額
					公課費		公用車重量税・登録印紙代
				_	雑費		図書代等

支 出 (単位:千円)

X		Щ							(単位:十円)
		款 項 目	本年度 予定額	前年度 予定額	比 較		節 区 分	金 額	説 明
		6. 減価償却費	455,786	443,585	12,201	1.	有形固定資産減価償 却費		固定資産減価償却費
						9	無形固定資産減価償却費	37,218	水利権
		7. 資産減耗費	6,050	6,050	0	1.	固定資産除却費	6,000	
						2.	たな卸資産減耗費	50	
		8. その他営業費用	2	2	0	1.	材料売却原価	1	
						2.	雑支出	1	
	2.	営業外費用	96,165	106,037	△9,872				
		支払利息及び企業債取扱諸費	86,163	91,035	△4,872	1.	企業債利息	86,163	企業債利息
		2. 雑支出	2	2	0	1.	不用品売却原価	1	
						2.	その他雑支出	1	
		3. 消費税及び地方消費 3. 税	10,000	15,000	△5,000		消費税及び地方消費 税	10,000	消費税及び地方消費税
	3.	特別損失	7	7	0				
		1. 固定資産売却損	1	1	0	1.	固定資産売却損	1	
		2. 過年度損益修正損	3	3	0	1.	過年度損益修正損	3	
		3. その他特別損失	1	1	0	1.	その他特別損失	1	
		4. 減損損失	1	1	0	1.	減損損失	1	
		5. 災害による損失	1	1	0	1.	災害による損失	1	
	4.	予備費	1,000	1,000	0				
		1. 予備費	1,000	1,000	0	1.	予備費	1,000	

収 入 (単位:千円)

^ /\						(十元・111
款 項 目	本年度	前年度	比較	節		説明
款 項 目	予定額	予定額	比較	区 分	金 額	一 就 9月
. 資本的収入	423,030	416,330	6,700			
1. 企業債	250,000	250,000	0			
1. 上水道拡張事業債	250,000	250,000	0	1. 配水管布設事業債	250,000	未普及地域解消事業 配水管拡張事業
2. 他会計出資金	100,000	100,000	0			
1. 他会計出資金	100,000	100,000	0	1. 他会計出資金	100,000	未普及地域解消事業費に係る一般 計からの出資金。平成26年度から 和3年度までの8年間で総額8億円、 年度あたり1億円
3. 他会計負担金	15,580	19,680	△4,100			
1. 他会計負担金	15,580	19,680	△4,100	1. 他会計負担金	15,580	消火栓設置工事に要した費用の負担金
4. 国庫補助金	26,650	26,400	250			
1. 国庫補助金	26,650	26,400	250	1. 水道施設整備費国庫 補助金	26,650	国庫補助率4/10
5. 工事負担金	30,800	20,250	10,550			
1. 工事負担金	30,800	20,250	10,550	1. 工事負担金	30,800	工事に伴う配水管等移設工事費に する負担金

支 出 (単位:千円)

С Щ									(平匹・11.	
款 項 目	本年度	前年度	比較	節					説明	
孙 垻 ㅂ	予定額	予定額	比較		区	分	金	額	可见 97	
. 資本的支出	933,948	840,981	92,967							
1. 建設改良費	666,920	580,389	86,531							
1. 事務費	13,777	15,751	△1,974	1.	給料			6,105	職員2名	
				2.	手当			4,551	職員2名	
				4.	法定福利	費		2,008	職員2名	
				5.	退職手当	組合負担金		1,044	職員2名	
				6.	旅費			24	工事打ち合わせ	
				7.	被服費			43		
				8.	備消品費			1		
				9.	燃料費			1	公用車燃料	
2. 営業設備費	2. 営業設備費 1,720	1,720	0	1.	量水器費			1,719	量水器新規出庫分費用	
				2.	器具備品	購入費		1		
3. 上水道拡張事業費	33,624	82,750	△49,126	1.	委託料			3,524	設計業務	
				2.	工事請負	費		30,100	氏家地内拡張工事	
									上阿久津区画整理地内拡張工事	
									櫻野地内拡張工事	
4. 未普及地域解消事業	422,450	372,400	50,050	1.	委託料			10,650	設計業務	
費				2.	工事請負	費	4	11,800	狹間田地区配水管拡張工事	
5. 上水道改良事業費	195,349	107,768	87,581	1.	委託料			7,249	設計業務	
				2.	工事請負	費	13	88,100	配水管布設替工事	
									下水道に伴う配水管布設替工事	
									施設改修工事	
2. 企業債償還金	267,028	260,592	6,436							
1. 企業債償還金	267,028	260,592	6,436	1.	企業債償	還金	2	67,028	企業債元金償還金	

議案第21号

令和3年度さくら市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和3年度さくら市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	水洗化戸数		8,483戸
(2)	年間処理水量		2, 484, 500 m ³
(3)	一日平均処理水量		6, 806 m ³
(4)	主な建設改良工事	管路建設改良費	431,330千円
		処理場建設改良費	60,000千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 第1款 下水道事業収益 第1項 営業収益 第2項 営業外収益 第3項 特別利益	入	1,078,172千円 308,163千円 770,008千円 1千円
支 第1款 下水道事業費用 第1項 営業費用 第2項 営業外費用 第3項 特別損失 第4項 予備費	出	922, 026千円 823, 006千円 97, 500千円 220千円 1, 300千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額458,199千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額46,393千円、当年度分損益勘定留保資金230,755千円、繰越利益剰余金181,051千円で補てんするものとする。)

収 第1款 資本的収入 第1項 企業債 第2項 負担金等 第3項 補助金	入	485,548千円 248,400千円 14,069千円 223,079千円
支 第1款 資本的支出 第1項 建設改良費 第2項 企業債償還金	出	943, 747千円 542, 647千円 401, 100千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
管路建設改良 費及び処理場 建設改良費	248, 400千円	証書借入	年4.0%以内(ただ の の の の の の の の の の の の の	ては、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める (1) 第1款下水道事業費のうち第1項営業費用、第2項営業外費用、第3項特別損失に係る 予算額に過不足を生じた場合における項間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し 又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならな

(1) 職員給与費 66,924千円

(他会計からの補助金)

第9条 事業助成のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、578,699千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、1,000千円と定める。

令和3年2月22日 提出

さくら市長 花塚 隆志

令和3年度さくら市下水道事業会計予算に関する説明書

- 1 令和3年度さくら市下水道事業会計予算実施計画
- 2 令和3年度さくら市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
- 3 給与費明細書
- 4 債務負担行為に関する調書
- 5 令和3年度さくら市下水道事業会計予定貸借対照表
- 6 令和2年度さくら市下水道事業会計予定損益計算書
- 7 令和2年度さくら市下水道事業会計予定貸借対照表
- 注記事項
- 令和3年度さくら市下水道事業会計予算明細書

令和3年度さくら市下水道事業会計予算実施計画 収益的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

	款 項 目	予定額	備考
1. 下水道	直事業収益	1, 078, 172	
1. 営	含業収益	308, 163	
	1 下水道使用料	307, 428	下水道使用料
	2 その他営業収益	735	手数料、電柱占有料
2. 筐	営業外収益	770, 008	
	1 受取利息及び配当金	1	預金利息
	2 他会計補助金	526, 620	一般会計補助金
	3 長期前受金戻入	243, 384	当年度分減価償却見合いによる収益化
	4 雑収益	2	
	5 消費税及び地方消費税還 付金	1	消費税及び地方消費税還付金
3. 将		1	
	1 その他特別利益	1	

支 出 (単位:千円)

	款 項 目	予定額	備考
1. 下水道	首事業費用	922, 026	
1. 惶	2業費用	823, 006	
	1 管渠費	43, 688	下水道管路の建設、維持管理に要する費用
	2 処理場費	229, 558	下水処理場の維持管理に要する費用
	3 総係費	71,621	下水道事業運営に要する費用
	4 減価償却費	474, 139	固定資産の減価償却費
	5 資産減耗費	4,000	固定資産の除却費等
2. 崖	業外費用	97, 500	
	1 支払利息及び企業債取扱 1 諸費	91, 000	借入企業債に対する支払利息
	2 消費税及び地方消費税	6, 500	消費税及び地方消費税納付金
3. 将	別損失	220	
	1 過年度損益修正損	220	過年度還付金等
4. 予	· 備費	1, 300	
	1 予備費	1, 300	予備費

資本的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款 項 目	予定額	備考		
1. 資本的収入	485, 548			
1. 企業債	248, 400			
1 企業債	248, 400	公共下水道事業		
2. 負担金等	14, 069			
1 受益者負担金	14, 029	公共処理区域内の受益者に賦課される負担金		
2 受益者分担金	40	農集処理区域内の受益者に賦課される負担金		
3. 補助金	223, 079			
1 国庫(県)補助金	171, 000	管路建設改良費及び処理場建設改良費		
2 他会計補助金	52, 079	一般会計補助金		

支 出 (単位:千円)

款 項 目	予定額	備考
1. 資本的支出	943, 747	
1. 建設改良費	542, 647	
1 事務費	50, 096	事業全般に要する事務費、職員給料等
2 管路建設改良費	431, 330	委託料、工事請負費
3 処理場建設改良費	60,000	委託料、工事請負費
4 有形固定資産購入費	1	土地、工具・器具、備品の購入費
5 無形固定資産購入費	1, 220	汚泥資源化施設利用権の購入費
2. 企業債償還金	401, 100	
1 企業債償還金	401, 100	企業債元金償還金

令和3年度さくら市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 (令和3年 4月 1日から令和4年 3月31日まで)

	(単位:円)
1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	172, 020, 000
減価償却費	471, 263, 000
減損損失	0
賞与引当金の増減額(減少△)	0
貸倒引当金の増減額(減少△)	15,000
長期前受金戻入	$\triangle 226, 147, 000$
受取利息及び受取配当金	0
支払利息	91, 000, 000
有形固定資産売却損益(益△)	0
資産減耗費	4,000,000
未収金の増減額(増加△)	520,000
未払金の増減額(減少△)	$\triangle 2,300,000$
貯蔵品の増減額(増加△)	0
前払金の増減額(増加△)	0
その他流動資産の増減額(減少△)	0
前受金の増減額(増加△)	0
その他流動負債の増減額(減少△)	0
小計	510, 371, 000
利息及び配当金の受取額	0
利息の支払額	$\triangle 91,000,000$
業務活動によるキャッシュ・フロー	419, 371, 000
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 496,663,000$
有形固定資産の売却による収入	0
有形固定資産の除却による支出	0
国庫補助金等による収入	171, 000, 000
工事負担金による収入	0
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	52, 079, 000
投資活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 273,584,000$
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	248, 400, 000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	$\triangle 400, 574, 789$
他会計からの出資による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 152, 174, 789$
資金に係る換算差額	0
資金増加額(又は減少額)	$\triangle 6, 387, 789$
資金期首残高	52, 193, 137
資金期末残高	45, 805, 348

1 総括

(単位:千円)

		職員	員 数		ň	洽 与	費)/4 / 	
×	区分		一般職 (人)	報酬	給料	賃 金	手 当	計	法 定福利費	合 計
	損益勘定 支弁職員	0	(0)	0	16, 952	0	9, 952	26, 904	5, 384	32, 288
本年度	資本勘定 支弁職員	0	(0)	0	14, 776	0	9, 396	24, 172	4, 864	29, 036
	合計	0	(0)	0	31, 728	0	19, 348	51, 076	10, 248	61, 324
	損益勘定 支弁職員	0	(0)	0	16, 656	0	9, 872	26, 528	5, 374	31, 902
前年度	資本勘定 支弁職員	0	(0)	0	14, 618	0	9, 576	24, 194	4, 885	29, 079
	合計	0	(0)	0	31, 274	0	19, 448	50, 722	10, 259	60, 981
	損益勘定 支弁職員	0	(0)	0	296	0	80	376	10	386
比較	資本勘定 支弁職員	0	(0)	0	158	0	△ 180	△ 22	△ 21	△ 43
	合計	0	(0)	0	454	0	△ 100	354	△ 11	343

(単位:千円)

	区 分	扶養手当	通勤手当	住居手当	特殊勤務 手当	時間外勤務 手当	宿日直手当
	本年度	918	749	1, 254	2	2,000	0
	前年度	1, 098	749	1, 254	2	2,000	0
	比 較	△ 180	0	0	0	0	0
職員手当	区 分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	単身赴任 手当	管理職特別 勤務手当
	本年度	1, 125	7, 320	5,620	360	0	0
の内訳	前年度	1, 125	7, 396	5, 464	360	0	0
	比 較	0	△ 76	156	0	0	0
	区 分	地域手当	寒冷地手当				
	本年度	0	0				
	前年度	0	0				
/+++ - + -y /	比 較	0	0				_

備考 ()内は、短時間勤務職員について外書き。

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区	分	増減額 (千円)	增減事由短	別内訳 (千円)	説明	備考
			給与改定に 伴う増減分			
給	料	454	昇給に伴う 増加分			
		その他の 増減分	454	職員異動等		
職	員	A 100	制度改正に 伴う増減分	△ 142	期末手当分	
職手	員 △ 100	その他の 増減分	42	職員異動等		

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与

区	分	一般行政職	技能労務職	
	平均給料月額	(円)	325, 763	
令和3年1月1日現在	平均給与月額	(円)	369, 775	
	平均年齢	(歳)	42.7	
	平均給料月額	(円)	318, 988	
令和2年1月1日現在	平均給与月額	(円)	364, 413	
	平均年齢	(歳)	41.7	

備考 短時間勤務職員以外の職員について作成。

(2) 初任給

(単位:円)

区分	. 向几夕二元左形比	技能労務職	国の制度		
区分	一般行政職	汉	一般行政職	技能労務職	
高校卒	150, 600	147, 900	150, 600	147, 900	
短大卒	163, 100		163, 100		
大学卒	182, 200		182, 200		

(3)級別職員数

	一般行政職			技能労務職		
区 分	√π∟	職員数	構成比	√π∟	職員数	構成比
	級	(人)	(%)	級	(人)	(%)
	7 VT	(0)	(0.0)			
	7級	0	0.0			
	C VII	(0)	(0.0)			
	6級	1	12.5			
	E 1/17	(0)	(0.0)			
	5級	1	12. 5			
	4 ∜ TL	(0)	(0.0)	4 %T	(0)	(0.0)
△₹n9左1日1日刊士	4級	3	37.5	4級	0	0.0
令和3年1月1日現在	2 ×17	(0)	(0.0)	2 💯	(0)	(0.0)
	3級	1	12.5	3級	0	0.0
	O XII	(0)	(0.0)	O \$74	(0)	(0.0)
	2級	1	12.5	2級	0	0.0
	1級	(0)	(0.0)	1 公仏	(0)	(0.0)
		1	12.5	1級	0	0.0
	計	(0)	(100.0)	計	(0)	(0.0)
		8	100.0		0	0.0
	7級	(0)	(0.0)			
	1 /19/X	0	0.0			
	6級	(0)	(0.0)			
		1	12. 5			
	5級	(0)	(0.0)			
	3 /lyX	1	12.5			
	4級	(0)	(0.0)	4級	(0)	(0.0)
令和2年1月1日現在	4 拟	3	37. 5	4 ///	0	0.0
	3級	(0)	(0.0)	3級	(0)	(0.0)
	ろ がX	0	0.0	3 /k/X	0	0.0
	2級	(0)	(0.0)	2級	(0)	(0.0)
	△ 冰火	2	25. 0	∠ ///X	0	0.0
	1級	(0)	(0.0)	1級	(0)	(0.0)
	1 別火	1	12.5	1 別汉	0	0.0
	計	(0)	(100.0)	計	(0)	(0.0)
	pΙ	8	100.0	pΙ	0	0.0

備考 ()内には、短時間勤務職員について外書き。

(級別の標準的な職務内容)

区分	一般行政職	技能労務職
	部長の職務	
	上下水道事務所長の職務	
7級	議会事務局長の職務	
7 719/2	教育次長の職務	
	会計管理者の職務	
	参事の職務	
	課長の職務	
6級	農業委員会事務局長の職務	
	監査委員事務局長の職務	
	施設の長の職務	
5級	室長の職務	
	主幹の職務	
	課長補佐の職務	極めて高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
4級	施設の長の補佐の職務	極めて困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
	副主幹の職務	
	主任保育士の職務	相当の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3級	係長の職務	高度の技能又は経験を必要とする技能職員の職務
3 秋久	主査の職務	困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
		特に困難な作業又は経験を必要とする労務職員の職務
2級	主任の職務	相当の経験を必要とする技能職員の職務
∠ 719X		相当の経験を必要とする労務職員の職務
1級	主事補又は技師補の職務	技能職員の職務
1 形又	主事又は技師の職務	労務職員の職務

(4) 期末手当·勤勉手当

	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、	
区分	6月	12月	人 和平司	職務の級等に	備考
	(月分)	(月分)	(月分)	よる加算措置	
七 年 庄	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
本年度	2. 225	2. 225	4. 45	1	
前年度	(1.175)	(1.175)	(2.35)	有	
	2. 250	2. 250	4. 50	1	
比較	(1.175)	(1.175)	(2.35)	<i>‡</i> :	
	2. 225	2. 225	4. 45	有	

備考 ()内には再任用職員の標準的な支給率を記載。

(5) 定年退職及び応募認定退職にかかる退職手当

区分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	
	(月分)	(月分)	(月分)	(月分)	C - 10 - MPJ 10 E2 1	
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	応募認定退職特例措置	
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	応募認定退職特例措置	

(6) 特殊勤務手当

D /	入啦括	代表的な職種		
区分	全職種	一般行政職	技能労務職	
給料総額に対する比率(%)	0.0	0.0	0.0	
支給対象職員の比率 (%) (令和2年1月1日現在)	100.0	100.0	0.0	
代表的な特殊勤務手当の名称	称 受益者負担金徴収業務従事職員の特殊勤務手当			

(7) その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

債務負担行為に関する調書

(単位:千円)

						(井匠・111)
事項	阳帝妇	前年度末までの支払義務 発生(見込)額		当該年度以降の支払義務 発生予定額		左の財源内訳
事	限度額	期間	金額	期間	金額	損益勘定 留保資金
1-公共下水道水処理センター維持管理業務委託	379, 500	令和元年度から 令和2年度まで	126, 000	令和3年度から 令和4年度まで	253, 500	379, 500
1-農業集落排水水処理 センター維持管理業務 委託	19, 800	令和元年度から 令和2年度まで	6, 600	令和3年度から 令和4年度まで	13, 200	19, 800
2-汚水桝設置等業務委 託	31, 000	-	_	令和2年度から 令和3年度まで	31, 000	31,000
2-排水設備工事検査確 認業務委託	1, 930	-	_	令和2年度から 令和3年度まで	1, 930	1, 930

令和3年度さくら市下水道事業会計予定貸借対照表 (令和4年 3月31日)

(単位:円)

資産の部

		~~			
1. 固定	資産				
(1)	有形固定資産				
イ	土地		259, 770, 019		
口	建物	684, 159, 410			
	減価償却累計額	\triangle 62, 918, 368	621, 241, 042		
ハ	構築物	13, 487, 161, 833			
	減価償却累計額	$\triangle 1,030,639,483$	12, 456, 522, 350		
Ξ	機械及び装置	1, 227, 077, 231			
	減価償却累計額	\triangle 323, 796, 276	903, 280, 955		
ホ	車両運搬具	863, 005			
	減価償却累計額	△712, 872	150, 133		
^	工具器具及び備品	1, 347, 663			
	減価償却累計額	<u>△</u> 438, 183	909, 480		
١	建設仮勘定		0		
有	形固定資産合計			14, 241, 873, 979	
(2)	無形固定資産				
イ	施設利用権		58, 338, 138		
無	形固定資産合計			58, 338, 138	
	固定資産合計				14, 300, 212, 117
2. 流動	資産				
(1)	現金・預金			45, 805, 348	
(2)	未収金		13, 720, 000		
,	貸倒引当金		△320, 000	13, 400, 000	
(3)	貯蔵品			0	
(4) 1	前払金			0	
(5)	その他流動資産			300, 000	
流	動資産合計				59, 505, 348
資	産合計				14, 359, 717, 465

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		5, 157, 718, 419	
固定負債合計			5, 157, 718, 419
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		407, 298, 000	
(2) 未払金		36, 700, 000	
(3) 前受金		0	
(4) 引当金		2, 738, 000	
(5) その他流動負債	-	300, 000	
流動負債合計			447, 036, 000
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		7, 556, 164, 932	
(2) 長期前受金収益化累計額	-	△692, 823, 490	
繰延収益合計			6, 863, 341, 442
負債合計	Vira I. — day	:	12, 468, 095, 861
	資本の部		
6. 資本金			
(1)資本金	1, 162, 300, 360		
(2)繰入資本金	20, 787, 139		
資本金合計	-	1, 183, 087, 499	
			1, 183, 087, 499
7. 剰余金			
(1)資本剰余金			
イ補助金	118, 534, 200		
口 受贈財産評価額	23, 088, 706		
ハー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0		
二 工事負担金	0		
資本剰余金合計	-	141, 622, 906	
(2) 利益剰余金			
イ減債積立金	0		
口利益積立金	0		
ハ建設改良積立金	65, 000, 000		
二 当年度未処分利益剰余金	501, 911, 199	F66 011 100	
利益剰余金合計	-	566, 911, 199	700 504 105
剰余金合計 次十 <u>分</u> 記			708, 534, 105
資本合計			1, 891, 621, 604
負債・資本合計		:	14, 359, 717, 465

令和2年度さくら市下水道事業会計予定損益計算書

(令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで)

			(中位・11)
1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	284, 076, 000		
(2) その他営業収益	690, 000	284, 766, 000	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	40, 243, 000		
(2) 処理場費	177, 813, 000		
(3)総係費	60, 800, 000		
(4) 減価償却費	475, 142, 000		
(5)資産減耗費	1,000	753, 999, 000	△ 469, 233, 000
営業利益			
3. 営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1,000		
(2) 他会計補助金	559, 093, 000		
(3)長期前受金戻入	222, 536, 000		
(4) 雑収益	1,000		
(5)消費税及び地方消費税還付	1, 558, 000	783, 189, 000	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	99, 185, 000		
(2)消費税及び地方消費税	0	99, 185, 000	684, 004, 000
経常利益			214, 771, 000
5. 特別利益			
(1)特別利益	430, 000	430, 000	
6. 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) その他特別損失	100, 000	100, 000	330,000
当年度純利益			215, 101, 000
前年度繰越利益剰余金			214, 790, 199
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			429, 891, 199

令和2年度さくら市下水道事業会計予定貸借対照表 (令和3年 3月31日)

(単位:円)

資産の部

1. 固定	資産				
(1)	有形固定資産				
イ	土地		259, 770, 019		
口	建物	684, 159, 410			
	減価償却累計額	$\triangle 42, 255, 857$	641, 903, 553		
ハ	構築物	13, 009, 601, 124			
	減価償却累計額	$\triangle 671, 976, 027$	12, 337, 625, 097		
=	機械及び装置	1, 164, 123, 940			
	減価償却累計額	$\triangle 233, 119, 505$	931, 004, 435		
ホ	車両運搬具	863, 005			
	減価償却累計額	△475, 248	387, 757		
^	工具器具及び備品	1, 347, 663			
	減価償却累計額	△292, 122	1, 055, 541		
+	建設仮勘定		0		
有	形固定資産合計			14, 171, 746, 402	
(2)	無形固定資産				
,	イ 施設利用権		60, 029, 985		
無	形固定資産合計			60, 029, 985	
	固定資産合計				14, 231, 776, 387
2. 流動	資産				
(1)	見金・預金			52, 193, 137	
(2)	未収金		13, 200, 000		
1	貸倒引当金		△305, 000	12, 895, 000	
(3)	拧蔵品			161, 700	
(4)	前払金			0	
(5)	その他流動資産			300,000	
流	動資産合計				65, 549, 837
資	産合計				14, 297, 326, 224

負債の部

	八员一种		
3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		5, 316, 004, 419	
固定負債合計			5, 316, 004, 419
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		400, 574, 789	
(2) 未払金		39, 000, 000	
(3) 前受金		0	
(4) 引当金		2,738,000	
(5) その他流動負債	-	300,000	
流動負債合計			442, 612, 789
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		7, 285, 775, 000	
(2) 長期前受金収益化累計額	-	△466, 667, 608	
繰延収益合計			6, 819, 107, 392
負債合計		:	12, 577, 724, 600
	資本の部		
6. 資本金			
(1) 資本金		1, 082, 300, 360	
(2) 繰入資本金	-	20, 787, 139	
資本金合計			1, 103, 087, 499
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イの補助金	118, 534, 220		
ロー受贈財産評価額	23, 088, 706		
ハー寄附金	0		
二 工事負担金	0		
資本剰余金合計		141, 622, 926	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
口 利益積立金	0		
ハー建設改良積立金	45, 000, 000		
二 当年度未処分利益剰余金	429, 891, 199		
利益剰余金合計	-	474, 891, 199	
剰余金合計			616, 514, 125
資本合計			1, 719, 601, 624
負債・資本合計			14, 297, 326, 224

注記事項

- I 重要な会計方針
 - 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法による

イ 主な耐用年数

建物15年~50年構築物10年~50年機械及び装置10年~20年車両運搬具4年~6年工具器具及び備品5年~15年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法 定額法による

イ 主な耐用年数

施設利用権 50年

- 2 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

さくら市下水道事業における職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当並びに職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定 福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の 負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率(回収不能率)により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

- 3 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

令和2年度において、貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち他会計が負担すると見込まれる額は5,716,579,208円である。

令和3年度において、貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち他会計が負担すると見込まれる額は5,565,016,419円である。

Ⅲ セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

さくら市下水道事業会計は、公共下水道事業及び農業集落排水事業を運営しており、 各事業で運営方針を決定していることから、公共下水道事業及び農業集落排水事業 の2つを報告セグメントとしている。

なお、報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	氏家処理区及び喜連川処理区に係る汚水処理
農業集落排水事業	上野処理区に係る汚水処理

(2) 報告セグメントの概要

令和3年度(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	268, 815	11, 400	280, 215
営業費用	722, 018	41, 729	763, 747
営業損益	△ 453, 203	△ 30, 329	△ 483, 532
経常損益	165, 968	6, 271	172, 239
セグメント資産	13, 656, 971	702, 746	14, 359, 717
セグメント負債	11, 951, 291	516, 804	12, 468, 095
その他の項目			
他会計補助金	499, 120	27, 500	526, 620
減価償却費	448, 813	22, 450	471, 263
特別利益	1	0	1
特別損失	220	0	220
固定資産の増減	90, 886	\triangle 22, 450	68, 436

令和3年度さくら市下水道事業会計予算明細書

収益的収入及び支出

大	収	入		(単位:千円)
---	---	---	--	---------

款項目	本年度	前年度	比較	節			説明	
水 垻 日	予定額	予定額	比 蚁		区 分	金	額	就 奶
1. 下水道事業収益	1,078,172	1,109,137	△30,965					
1. 営業収益	308,163	302,892	5,271					
1. 下水道使用料	307,428	302,207	5,221	1.	下水道使用料	307,	428	下水道使用料 8,483戸 2,484,500㎡
2. その他営業収益	735	685	50	2.	手数料		733	排水設備計画確認手数料 他
				3.	雑収益		2	電柱占有料 他
2. 営業外収益	770,008	806,244	△36,236					
1. 受取利息及び配	当金 1	1	0	1.	預金利息		1	預金利息
2. 他会計補助金	526,620	559,093	$\triangle 32,473$	1.	他会計補助金	526,	620	一般会計補助金
3. 長期前受金戻入	243,384	247,147	$\triangle 3,763$	1.	受贈財産評価額	18,	774	
				2.	工事負担金		40	
				3.	受益者負担金	15,	877	
				4.	受益者分担金		157	
				6.	国庫補助金	171,	262	
				7.	県補助金	5,	795	
				8.	他会計補助金	31,	479	
4. 雑収益	2	2	0	3.	その他雑収益		2	
5. 消費税及び地方 税還付金	消費 1	1	0	1.	消費税及び地方消費 税還付金		1	
3. 特別利益	1	1	0					
1. その他特別利益	1	1	0	1.	その他特別利益		1	

支 出 (単位:千円)

* * *	本年度	前年度	U. dole			節			국사 미미
款 項 目	予定額	予定額	比較		区	分	金	額	説明
1. 下水道事業費用	922,026	953,543	△31,517						
1. 営業費用	823,006	837,622	△14,616						
1. 管渠費	43,688	46,578	△2,890	8.	被服費			68	
				9.	備消品費			110	現場作業用消耗品 他
				14.	委託料			30,500	下水道台帳作成業務 他
				19.	修繕費			10,000	管渠修繕費 他
				20.	路面復旧費	ŧ		1,010	
				37.	工事請負責	ŧ		2,000	マンホール等調整工事費 他
2. 処理場費	229,558	225,554	4,004	9.	備消品費			1,980	施設管理用消耗品 他
				11.	光熱水費			4,884	施設電気水道料
				13.	通信運搬費	ŧ		172	施設電話使用料
				14.	委託料		1	92,955	水処理センター維持管理業務 他
				16.	賃借料			1	土地借上料 他
				19.	修繕費			29,150	設備機器修繕費 他
				23.	材料費			165	施設維持管理用資材費
				25.	負担金			1	下水道汚泥資源化推進協議会費
				33.	保険料			250	建物共済分担金 他
3. 総係費	71,621	71,527	94	1.	給料			16,952	職員4名分
				2.	手当			7,944	H .
				3.	賞与引当金	论繰入額		2,738	II
				4.	法定福利費	ŧ		4,828	II
				5.	退職手当約	且合負担金		2,899	II
				7.	旅費			102	下水道事業団研修交通費 他
				9.	備消品費			594	事務用消耗品費 他
				10.	燃料費			172	公用車燃料費 他
				12.	印刷製本費	ŧ		212	供用開始区域案内チラシ 他
				13.	通信運搬費	ŧ		186	郵送料 他
				14.	委託料			27,097	下水道使用料徵収業務委託 他
				15.	手数料			49	水質検査手数料 他
				16.	賃借料			1,765	公営企業会計システム賃借料 他
				19.	修繕費			385	公用車車検費 他

支 出 (単位:千円)

又	Щ							(単位:下門)
	款 項 目	本年度 予定額	前年度 予定額	比 較		節 区 分	金 額	説明
		1 // 12/	1 // 12/		24.			水洗便所改造融資斡旋利子 他
					25.	負担金	694	下水道事業研修負担金 他
					29.	報償費	3,288	受益者負担金一括報奨金
					33.	保険料	65	公用車自賠責保険料
					35.	公課費	25	公用車自動車重量税
					38.	貸倒引当金繰入額	1,166	下水道使用料貸倒引当金繰入額
	4. 減価償却費	474,139	489,963	△15,824	1.	有形固定資産減価償 却費	472,237	
					2.	無形固定資産減価償 却費	1,902	
	5. 資産減耗費	4,000	4,000	0	1.	固定資産除却費	4,000	
2.	営業外費用	97,500	114,500	△17,000				
	1. 支払利息及び企業債 取扱諸費	91,000	100,500	△9,500	1.	企業債利息	90,500	下水道事業債利息
					2.	借入金利息	500	一時借入金利息
	2. 消費税及び地方消費 2. 税	6,500	14,000	△7,500	1.	消費税及び地方消費 税	6,500	消費税及び地方消費税
3.	特別損失	220	121	99				
	1. 過年度損益修正損	220	121	99	1.	過年度損益修正損	220	過年度還付金等
4.	予備費	1,300	1,300	0				
	1. 予備費	1,300	1,300	0	1.	予備費	1,300	

資本的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款 項 目		本年度	前年度	LV kV	節		説明
	款 項 目		予定額 比較		区 分	金 額	武 炒
1. 資	本的収入	485,548	504,389	△18,841			
1.	企業債	248,400	252,500	△4,100			
	1. 企業債	248,400	252,500	△4,100	1. 建設改良企業債	248,400	管路建設改良費 処理場建設改良費
2.	負担金等	14,069	13,939	130			
	1. 受益者負担金	14,029	13,899	130	1. 受益者負担金	14,029	
	2. 受益者分担金	40	40	0	1. 受益者分担金	40	
3.	補助金	223,079	237,950	△14,871			
	1. 国庫(県)補助金	171,000	217,450	△46,450	1. 国庫補助金	171,000	
	2. 他会計補助金	52,079	20,500	31,579	1. 他会計補助金	52,079	一般会計補助金

支	出							(単位:千円)
	款 項 目	本年度 予定額	前年度 予定額	比 較			金 額	説明
1. 資	本的支出	943,747	982,743	△38,996				
1.	建設改良費	542,647	599,243	△56,596				
	1. 事務費	50,096	54,362	△4,266	1.	給料	14,776	職員4名分
					2.	手当	9,396	II .
					4.	法定福利費	4,864	II .
					5.	退職手当組合負担金	2,527	H .
					14.	委託料	17,763	受益者負担金調査業務委託
					16.	賃借料	770	土木積算システム賃借料 他
	2. 管路建設改良費	431,330	311,000	120,330	14.	委託料	58,000	管渠築造工事業務委託 他
					20.	路面復旧費	40,000	舗装復旧工事
					25.	負担金	20,000	工事負担金
					37.	工事請負費	313,330	管渠築造工事
	3. 処理場建設改良費	60,000	233,000	△173,000	14.	委託料	60,000	水処理センター長寿命化事業
	4. 有形固定資産購入費	1	1	0	3.	工具・器具及び備品 購入費	1	下水道施設用水量計量器 他
	5. 無形固定資産購入費	1,220	880	340	4.	施設利用権購入費	1,220	汚泥資源化工場建設委託
2.	企業債償還金	401,100	383,500	17,600				
	1. 企業債償還金	401,100	383,500	17,600	1.	建設企業債元金償還金	401,100	下水道事業債元金

議案第 22 号

さくら市教育委員会委員の任命同意について

下記の者をさくら市教育委員会の委員に任命したいから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第4条第2項の規定により、議会の同意を求める。

 住
 所

 氏
 名

 集年月日

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

議案第23号

鍛冶ヶ澤辺地、上河戸辺地及び南和田辺地に係る総合整備 計画の策定について

鍛冶ヶ澤辺地、上河戸辺地及び南和田辺地に係る公共的設備を総合的に整備するため、別紙のとおり総合整備計画を策定したいので、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律(昭和 37 年法律第 88 号) 第 3 条第 1 項の規定により、議会の議決を求める。

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

栃木県さくら市 鍛冶ヶ澤辺地 (辺地の人口 92人 面積 1.4k ㎡)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 栃木県さくら市鍛冶ヶ澤
- (2) 地域の中心の位置 栃木県さくら市鍛冶ヶ澤 180番地 2
- (3) 辺地度点数 105 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

鍛冶ヶ澤地域は、さくら市の南部に位置し、東は那須烏山市に接し、 通称「喜連川丘陵」と呼ばれる丘陵の間に集落が点在する農村地帯であ る。

地域内の生活道路として活用されている市道 U1178 号については、経年による劣化が進行し、緊急車両の走行に支障をきたし、若年層世帯の定住の妨げになっていることから、早急に整備する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度 1年間

	区 分		財 源	内 訳	一般財源の
					うち辺地対
事業主体名		事業費	特定財源	一般財源	策事業債の
施設名					予定額
市道 U1178 号	さくら市	6,000	0	6,000	6,000

栃木県さくら市 上河戸辺地 (辺地の人口 424人 面積 5.46k m²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称 栃木県さくら市上河戸

(2) 地域の中心の位置 栃木県さくら市上河戸 800 番地 10

(3) 辺地度点数 166点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

上河戸地域は、さくら市の最北端に位置し、北は矢板市に、東は大田原市に接し、通称「喜連川丘陵」と呼ばれる丘陵の間に集落が点在する農村地帯である。

地域内の生活道路として活用されている市道 K2001 号については、経年による劣化が進行し、緊急車両の走行に支障をきたし、若年層世帯の定住の妨げになっていることから、早急に整備する必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度 1年間

	区分		財 源	内 訳	一般財源の
					うち辺地対
事業主	主体名	事業費	特定財源	一般財源	策事業債の
施設名					予定額
市道 K2001 号	さくら市	2,600	0	2,600	2,600

栃木県さくら市 南和田辺地 (辺地の人口 222人 面積 2.6k m²)

- 1 辺地の概況
 - (1) 辺地を構成する町又は字の名称 栃木県さくら市南和田
 - (2) 地域の中心の位置 栃木県さくら市南和田 519番地 2
 - (3) 辺地度点数 109点
- 2 公共的施設の整備を必要とする事情

南和田地域は、さくら市の北部に位置し、通称「喜連川丘陵」と呼ばれる丘陵の間に集落が点在する農村地帯である。

地域内を一級河川である江川が貫流し、その沿岸には肥沃な水田地帯が形成されており、基幹作物である水稲栽培をはじめとして、にら、なす等の園芸作物の栽培、更には肉用牛の繁殖、肥育等による畜産も盛んな地域である。

しかし、近年では、農業従事者の高齢化・後継者不足という課題が深刻化しており、それに対する打開策として、農業の機械化・集約化が促進されていることから、大型の農耕車が長距離を移動する必要性が高まっているが、既存の農道は幅員が狭く、大型農耕車の通行に支障をきたしているため、早急に農道の改良が必要である。

その他、地域内で県道の整備は完了しているが、基幹となる県道に接続し複数の集落間をつなぐ生活道路となっている市道は、幅員が狭小なものがあり、特に市道 K3051 号については、緊急車両及び大型農耕車の走行の支障をきたしており、農業従事者の候補となり得る若年層世帯の定住の妨げになっていることが指摘されていることから、早急に改良を行う必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度から令和6年度 4年間

(中國:111)					
	区		財源 内訳		一般財源の
事 美施設名	分美主体名	事業費	特定財源	一般財源	うち辺地対 策事業債の 予定額
市 道 K3051 号・K3052 号	さくら市	70,000	30,000	40,000	40,000
南和田農道 19-1-1号・19- 1-2号	さくら市	11,000	5, 500	5, 500	5,500
南和田農道17-2号	さくら市	13,000	6, 500	6,500	6, 500
南和田農道18-1-1号	さくら市	17,000	8, 500	8,500	8,500
南和田農道 18-1-2号・18- 1-3号	さくら市	13,000	6, 500	6,500	6, 500

議案第24号

松島辺地、下河戸北辺地及び穂積辺地に係る総合整備計画 の変更について

松島辺地、下河戸北辺地及び穂積辺地に係る公共的設備を総合的に整備するため、別紙のとおり総合整備計画を変更したいので、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律(昭和37年法律第88号)第3条第1項及び第8項の規定により、議会の議決を求める。

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

栃木県さくら市 松島辺地 (辺地の人口 162人 面積 1.7k m²)

- 1 辺地の概況
- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 栃木県さくら市松島
- (2) 地域の中心の位置 栃木県さくら市松島 329 番地 1
- (3) 辺地度点数 118点
- 2 公共的施設の整備を必要とする事情

松島地域は、さくら市の西部に位置し、西は矢板市に接し、通称「喜連川丘陵」と呼ばれる丘陵の間に集落が点在する農村地帯である。

地域の南部を一級河川である荒川が貫流し、その沿岸には肥沃な水田地帯が形成されており、基幹作物である水稲栽培をはじめとして、 麦、そば等の園芸作物が盛んな地域であるが、近年では、農業従事者 の高齢化・後継者不足という課題が深刻化している。

それに対する打開策として、農業の機械化・集約化が促進されていることから、大型の農耕車が長距離を移動する必要性が高まっているが、市道 U2-41 号の幅員が狭く、大型農耕車及び緊急車両の走行の支障をきたしており、農業従事者の候補となり得る若年層世帯の定住の妨げになっていることが指摘されていることから、早急に改良を行う必要がある。

また、同地域にある古川堰は、地域での健全な農業事業の運営に必要不可欠な取水堰であるが、老朽化が著しいことから、その更新を行う必要がある。

3 公共的施設の整備計画 令和2年度から令和3年度まで 2年間

	区分		財 源	内 訳	一般財源の
		事業費			うち辺地対
事業	主体名		特定財源	一般財源	策事業債の
施設名					予定額
市道 U2-41 号	さくら市	58, 330	27, 665	30, 665	30,600
古川堰	さくら市	9,000	7, 200	1,800	1,800

栃木県さくら市 下河戸北辺地 (辺地の人口 303人 面積 4.57k m²)

- 1 辺地の概況
 - (1) 辺地を構成する町又は字の名称 栃木県さくら市下河戸北
 - (2)地域の中心の位置 栃木県さくら市下河戸 890番地1
 - (3) 辺地度点数 172点
- 2 公共的施設の整備を必要とする事情

下河戸北地域は、さくら市の北部に位置し、東は大田原市に、西は 矢板市に接し、通称「喜連川丘陵」と呼ばれる丘陵の間に集落が点在 する農村地帯である。

地域内を一級河川である江川が貫流し、その沿岸には肥沃な水田地帯が形成されており、基幹作物である水稲栽培をはじめとして、にら、なす等の園芸作物の栽培、更には肉用牛の繁殖、肥育等による畜産も盛んな地域である。

しかし、近年では、農業従事者の高齢化・後継者不足という課題が深刻化しており、それに対する打開策として、農業の機械化・集約化が促進されていることから、大型の農耕車が長距離を移動する必要性が高まっているが、既存の農道は幅員が狭く、大型農耕車の通行に支障をきたしているため、早急に農道の改良が必要である。

また、地域の中心から最も近接の消防署までの距離は約 8.2km と遠方であることから、地域内で火災が発生した場合の迅速な消火活動には、地域内消防団の機能が非常に重要であるが、詰所は整備から 35年、消防ポンプ自動車は、整備から 17年経過し、劣化が著しく、このままでは消火活動等に支障をきたすため、新たに整備する必要がある。

その他、地域内で県道の整備は完了しているが、基幹となる県道に 接続し複数の集落間をつなぐ生活道路となっている市道は、幅員が狭 小なものがあり、特に市道 K2003 号については、緊急車両及び大型農耕車の走行の支障をきたしており、農業従事者の候補となり得る若年層世帯の定住の妨げになっていることが指摘されていることから、早急に改良を行う必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和2年度から令和5年度まで 4年間 (単位:千円)

区分			財 源	内 訳	一般財源の
					うち辺地対
事業	主体名		特定財源	一般財源	策事業債の
施設名					予定額
さくら市消防 団第7分団第 2部詰所	さくら市	31,034	0	31,034	31,000
さくら市消防 団第7分団第 2部消防ポン プ自動車	さくら市	16,000	0	16,000	16,000
下河戸新溜農道	さくら市	20, 340	6, 102	14, 238	14,000
市道 K2003 号	さくら市	54,000	27,000	27,000	27,000

栃木県さくら市 穂積辺地 (辺地の人口 567人 面積 10.07k ㎡)

- 1 辺地の概況
 - (1) 辺地を構成する町又は字の名称 栃木県さくら市穂積
 - (2) 地域の中心の位置 栃木県さくら市穂積 515 番地 8
 - (3) 辺地度点数 185点
- 2 公共的施設の整備を必要とする事情

穂積地域は、さくら市の最東端に位置し、東は那珂川町に、北は大田原市に、南は那須烏山市に接し、通称「喜連川丘陵」と呼ばれる丘陵の間に集落が点在する農村地帯である。

地域内を一級河川である岩川が貫流している。

基幹作物である水稲栽培をはじめとして、にら、りんご等の園芸作物の栽培、更には肉用牛・豚の繁殖、肥育等による畜産も盛んな地域である。

しかし、近年では、農業従事者の高齢化・後継者不足という課題が深刻化しており、それに対する打開策として、農業の機械化・集約化が促進されていることから、大型の農耕車が長距離を移動する必要性が高まっているが、既存の農道は幅員が狭く、大型農耕車の通行に支障をきたしているため、早急に農道の改良が必要である。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度 1年間

	区 分		財 源	内 訳	一般財源の
		事業費			うち辺地対
事業	主体名		特定財源	一般財源	策事業債の
施設名					予定額
穂積船沢農道	さくら市	9,500	0	9, 500	9, 500

報告第1号

専決処分事項の報告について

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 180 条第 2 項の規定により、議会において指定されている事項について、別紙のとおり専決処分したので報告する。

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志

専決処分第 11 号

専決処分書

地方自治法第 180 条第 1 項の規定に基づき、議会の議決により指定された市長の専決処分事項について、次のとおり専決処分する。

令和 2 年 12 月 15 日

さくら市長 花塚隆志

駅西2号公園の管理瑕疵により物件に与えた事故による損害賠償の額 を次のとおり決定する。

1 損害賠償の相手方

 住所

 氏名

2 事故の概要

市は、令和2年10月7日午後3時00分頃、駅西2号公園を乗用芝刈機で草刈作業をしていた際に、飛散防止用ガードの隙間から石が飛んで、窓ガラスが破損した。

3 損害賠償の額 220,000円

諮問第1号

人権擁護委員候補者の推薦について

下記の者を人権擁護委員の候補者として推薦したいので、人権擁護委員法(昭和24年法律第139号)第6条第3項の規定により、議会の意見を求める。

 註

 住 所

 氏 名 小 堀 義 明

 生年月日

令和3年2月22日提出

さくら市長 花塚隆志